

GPSボイスナビゲーション

はじめに

12

GPSボイスナビゲーションとは？	12
GPSについて	14
地図について	16
お使いになる前に	20

I 基本操作

21

メニュー画面について	22
画面の調整・音声の設定	24
地図の表示	28
地図の呼び出し方法	42



II 目的地案内

49

目的地の設定	52
通過点の設定・出発地の指定	60
案内の開始・中止	68
ルートの再探索	70
目的地への案内	73



III 地点の設定

81

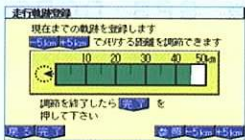
自宅の設定	82
メモリ地点の設定	84
メモリ地点の拡張機能の設定	92



IV ルートの登録

95

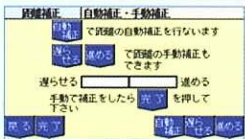
走行軌跡の登録	96
経路（案内ルート）の登録	102



V こんなときは

107

補正が必要なとき	108
地図CD-ROMの情報を見たいとき	111
ナビ研のCD-ROMを使用するとき	112
知っておいていただきたいこと	114





GPSボイスナビゲーションとは？

目的地を設定することによって、自動的にルートを探索し、音声と画面表示によるルート案内ができます。

ナビゲーション画面の見方



方位マーク  (ヘディングアップ時は )
地図の方角を示します。

自転車位置マーク 
地図に現在位置と車が向いている方角を示します。

■状況により次のいずれかのマークが表示されます。

GPSマーク **GPS**

人工衛星からの絶対位置情報を利用している場合に表示されます。ただし、GPSマークが表示されているときでも人工衛星の状態などにより誤差が生じる場合があります。

●受信可能な衛星の個数により、GPSマークの表示がうすくなる場合があります。

DGPSマーク **DGPS**

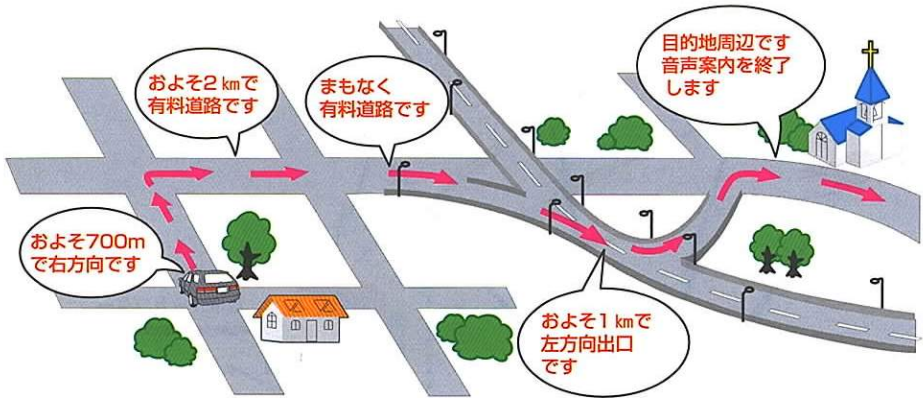
人工衛星からの絶対位置情報にくわえて、DGPSセンターからの絶対位置補正情報を利用している場合に表示されます。

ただし、DGPSマークが表示されているときでも人工衛星やFM多重放送電波の状態などにより誤差が生じる場合があります

※ GPS・DGPSについては、14・15ページをご覧ください。

音声ガイド

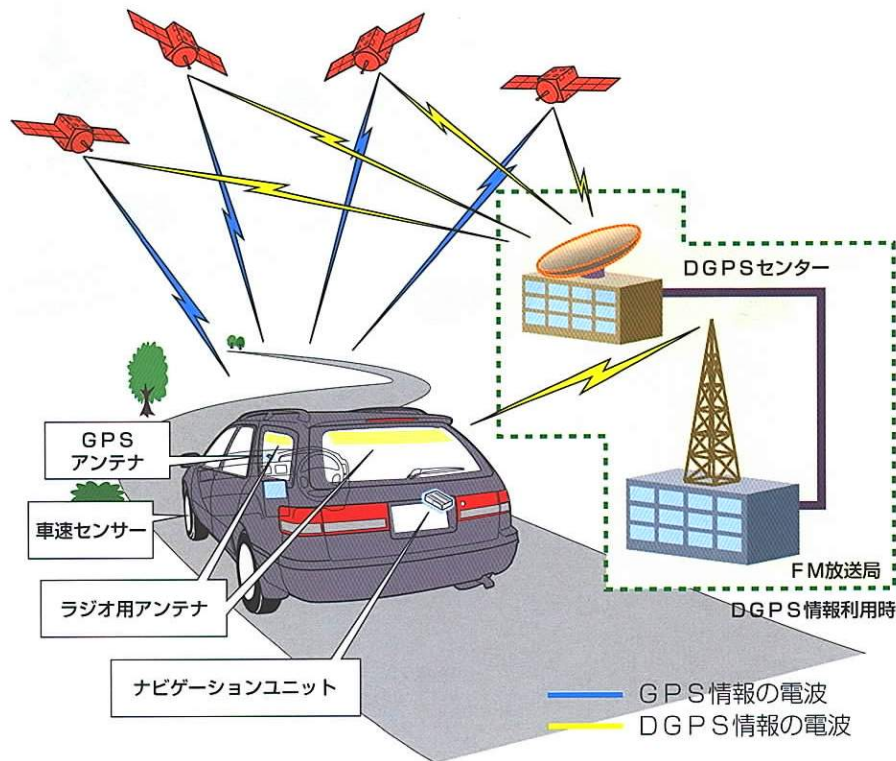
案内中は、曲がる交差点・通過点・目的地が近づくと、音声で距離と曲がる方向を案内します。



GPSについて

GPS (Global Positioning System : 汎地球測位システム) は、米国が開発・運用しているシステムで、通常4個、場合により3個の人工衛星を利用して、利用者の現在位置 (緯度・経度など) を知ることができるものです。

このシステムは、GPS・DGPS情報※、各種センサー、道路地図データなどを利用して、ナビゲーションを行っています。



※DGPS (Differential GPS) GPiex

通常の人工衛星からの直接的な電波の受信に加えて、DGPS情報を発信している民間FM多重放送を受信中は、人工衛星からの電波をDGPSセンター・FM放送局を経由してFM多重放送の電波として受信することにより、車両の位置をさらに高精度に補正することができます。

- DGPSを利用できるのは、DGPS情報を発信している民間FM多重放送をオーディオで受信しているときのみです。
- DGPSを利用していないときでも、人工衛星からの直接的な電波の受信による通常のGPSでナビゲーションを行います。
- 民間FM多重放送局によっては、DGPS情報を発信していない放送局があります。その放送局のFM多重放送を受信していてもDGPSは利用できません。DGPS情報を発信している民間FM多重放送局については163ページをご覧ください。

GPSを利用できないとき

次のようなときはGPSを利用できないことがあります。

- ビル、トラック、トンネルなどで人工衛星の電波が遮断されるとき
- GPSアンテナの上に物を置くなどして電波が遮断されるとき
- 人工衛星が電波を出していないとき（米国の追跡管制センターで信号をコントロールしているため改良・修理等で電波が止まる場合があります。）
- デジタル式携帯電話（1.5GHz）をGPSアンテナ付近で使用したとき

DGPSを利用できないとき

次のようなときは、DGPSを利用できませんが、GPSによる絶対位置測位およびナビゲーションは行うことができます。

- 民間FM多重放送の電波が受信できないとき
- 民間FM多重放送の電波が遮断されたとき
- 民間FM多重放送が行われていないとき
- DGPS情報の発信を行っていない民間FM多重放送局の電波を受信しているとき
- AM放送受信中
- テレビ放送受信中
- オーディオがOFFのとき

システムの特性上、避けられないズレ

このシステムは、GPS・DGPS情報と各種センサー、道路地図データなどを利用して現在位置表示を行っていますが、人工衛星からの電波の精度状態が良くないときや、2個以下の人工衛星からの電波しか捕捉できないときなどには誤差を生じることがあります。この誤差は、補正などによってなくすることはできません。

地図について

道路や地名は地図CD-ROM作成後変更される場合がありますので、実態と異なる場合があります。

なお、このGPSボイスナビゲーションシステムの「地図」は建設省国土地理院発行の地形図および地勢図を基に財団法人日本デジタル道路地図協会作成の「全国デジタル道路地図データベース」と株式会社ゼンリンの地図情報を付加して、アイシン・エイ・ダブリュ株式会社と株式会社ゼンリンが製作したものです。詳しくは111ページ「[地図CD-ROMの情報を見たいとき](#)」をご覧ください。

知識

地図の作成に当たり、できる限り正確なものを提供できるよう道路の改良、新規供用開始などの情報収集や現地調査などを行っております。しかしながら道路や施設、交差点の名称などは日々刻々と変化しており、その性質上道路の抜け、道路形状間違い、名称間違いなどを完全にゼロにすることはできません。この点に留意してご利用ください。

「地図」の情報内容についてのお問い合わせは、株式会社ゼンリン ナビ営業部まで、ご一報ください。 ☎ 03-5259-5077

地図のスケール表示について

地図左上に表示される **400m** が約400mであり、表示されている地図が1/4万縮尺であることを示しています。


地図の縮尺の切り替えについては、29ページ「[地図縮尺の切り替え](#)」を参照してください。

スケール表示	縮 尺
<u>100m</u>	1/1万
<u>200m</u>	1/2万
<u>400m</u>	1/4万
<u>800m</u>	1/8万
<u>3k</u>	1/32万
<u>10k</u>	1/128万
<u>50k</u>	1/512万

地図記号・表示について

記号・表示	内容	記号・表示	内容
	高速・都市高・有料道路 (破線部分はトンネル、または は開通予定の区間)		インターチェンジ
	国道		サービスエリア
	主要道		パーキングエリア
	都道府県道		交差点名情報のある交差点
	その他の道路 (幅5.5m以上)		駐車場
	その他の道路 (幅3.0m以上)		駅
	私鉄		フェリーターミナル
	JR		港湾
	水域		空港・飛行場
	都道府県界・市区町村界		大学
	緑地		小・中学校
	駅舎・敷地		各種学校
	官公庁		幼稚園
	都道府県庁		病院・医院
	市役所・東京23区役所		電力会社・発電所
	町村役場・東京以外の区役所		電話局
	警察署		銀行・信用金庫・農協
	消防署		デパートなど
	郵便局		ホテル・旅館など
			ビル

記号・表示	内容
	工場
	灯台
	神社
	寺院
	教会
	霊園・墓地
	城跡
	名所・観光地など
	ゴルフ場
	ゴルフ場のクラブハウス
	スキー場
	海水浴場
	アイススケート場
	マリーナ・ヨットハーバー
	陸上競技場・体育館
	キャンプ場
	公園
	温泉
	山
	レジャーランド（遊園地）
	その他の施設

記号・表示	内容
	トヨタ販売店・トヨタ共販店

- 表示される記号・表示の位置は実際と異なることがあります。また、複数の施設を代表して1つのマークで表示することがあります。

地図データベースについて

いかなる形式においても著作権者に無断でこの地図の全部または一部を複製し、利用することを固く禁じます。

この地図の作成に当たっては、建設省国土地理院発行の2.5万分の1地形図および20万分の1地勢図を使用しました。

この地図の作成に当たっては、国土情報整備事業の一環として建設省国土地理院において作成された、国土数値情報を使用しました。

この地図の作成に当たっては、財団法人日本デジタル道路地図協会の全国デジタル道路地図データベースを使用しました。

©財団法人 日本デジタル道路地図協会

©アイシン・エイ・ダブリュ(株) & (株)ゼンリン

交通規制データの保証について

この地図に使用している交通規制データは、道路交通法に基づき全国道路使用適正化センターが作成した交通規制原図を用いて(財)日本交通管理技術協会が作成したものを使用しています。

道路交通規制の優先について

このデータが現場の交通規制と違う場合は、現場の交通規制標識・標示等にしたがってください。

著作権及び使用実施権について

この地図に使用している交通規制データの著作権は(財)日本交通管理技術協会が有し、二次的著作物作成の使用実施権は(株)ゼンリンが取得しています。

この地図に使用している交通規制データを無断で複製複製・加工または改変することはできません。

©財団法人 日本デジタル道路地図協会

©財団法人 日本交通管理技術協会



お使いになる前に

走行するときは、実際の交通規制に必ずしたがってください。

安全のため、走行状態になると操作できなくなる機能があります。

操作できないスイッチは色が薄くなるものもあります。
走行中、操作できないスイッチを押すと、操作禁止メッセージが画面に表示されま
す。


目的地案内で表示されるルートはあくまでも目的地周辺までの参考ルートで
ず。

最短ルート、渋滞していないルート、早く行けるルートなどではありません。

道路データや地名データは、最新状態でない場合や不備な点がある場合があ
ります。

タイヤを交換するときは、トヨタ販売店にご相談ください。

このシステムは、タイヤの回転などをもとにして作動します。
タイヤを交換すると位置精度などが悪くなる場合があります。

- 自車位置マーク  は必ずしも正しい位置を表示するとは限りません。
このシステムは、GPS・DGPS情報と各種センサー、道路地図データなど
を利用して現在位置表示を行っています。人工衛星の状態、道路の形状や環境、
車両の状態などにより、現在地がずれる場合があります。
- 現在地がずれた場合は、しばらく走行すると、自動的に正しい位置に修正され
ます。また、新設道路など、地図データが実際の道路形状と異なる道路を走行
すると、現在地がずれる場合があります。



基本操作

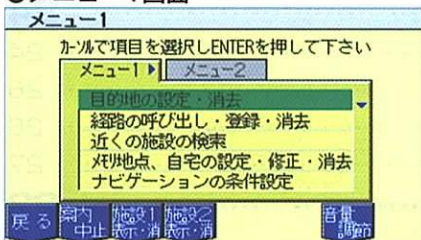
この章では、GPSボイスナビゲーションを使用するときに必要な操作を説明しています。

メニュー画面について	22
画面の調整・音声の設定	24
画面の調整	24
地図の表示色の切り替え	26
案内音量調節	26
案内音声の設定	27
地図の表示	28
現在地の表示	28
地図の移動	28
地図縮尺の切り替え	29
地図向き切り替え	30
フロントワイド表示	31
2画面表示	32
3D表示	34
施設の表示	36
時計の表示	39
走行軌跡の表示（走行軌跡メモリ）	40
地図の呼び出し方法	42
50音読みで地図を出す	44
施設名称で地図を出す	45
電話番号・郵便番号で地図を出す	47
住所で地図を出す	47

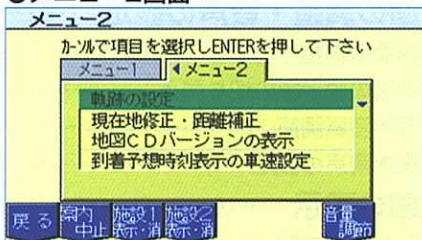
メニュー画面について

- 1 **メニュー**を押すと、メニュー画面になります。
- 2 次に表示された画面で、**⏪**を左右に動かすとメニュー画面が切り替わります。
- 3 メニュー1画面・メニュー2画面、およびファンクションスイッチから次の操作が行えます。

●メニュー1画面



●メニュー2画面



■メニュー1

⏪を上下に動かしたあと、**⏩**を押して項目を決定します。

項目	機能	ページ
目的地の設定・消去	目的地の設定・修正・消去	52
経路の呼び出し・登録・消去	経路（案内ルート）の登録・呼び出し・消去	102
近くの施設の検索	近くの施設の表示	38
メモリ地点、自宅の設定・修正・消去	メモリ地点の設定・修正・消去	84
	自宅の設定・修正・消去	82
ナビゲーションの条件設定	自動再探索のON・OFF	72
	フロントワイド表示のON・OFF	31
	地図表示色の切り替え	26
	他モード時案内のON・OFF	78
	案内音声の設定	27
	時計表示のON・OFF	39
	到着予想時刻表示のON・OFF	57
	メモリ地点の拡張機能の設定	92
	メモリ地点の文字表示のON・OFF	91
	市街図自動切り替えのON・OFF (地域詳細版地図CD-ROMを使用しているとき)	79

■メニュー2

③を上下に動かしたあと、③を押して項目を決定します。

項目	機能	ページ
軌跡の設定	走行軌跡の表示	40
	走行軌跡の登録・呼び出し・消去	96
現在地修正・距離補正	現在地の修正・距離の補正	108
地図CDバージョンの表示	地図CD-ROMの情報の表示	111
到着予想時刻表示の 車速設定	平均車速の設定	58

■ファンクションスイッチ

ファンクションスイッチを押して、項目を決定します。

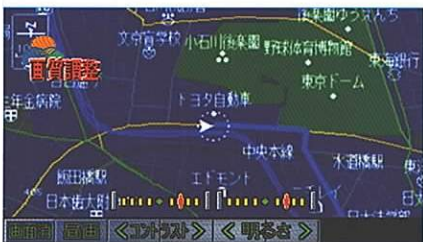
項目	機能	ページ
案内中止／案内再開	目的地案内の中止・再開	69
施設1表示・消	施設の表示・消去	36
施設2表示・消		
音量調節	案内音量調節	26

画面の調整・音声の設定

●昼画表示〈ライト消灯時〉



●夜画表示〈ライト点灯時〉



画面の調整

画面を見やすくするため、ライト（車幅灯、尾灯、番号灯）の点灯・消灯により〈昼画表示〉と〈夜画表示〉に切り替わります。

（初期状態）

- ライト消灯時… 〈昼画表示〉
- ライト点灯時… 〈夜画表示〉

ライト点灯時に昼画表示にするには

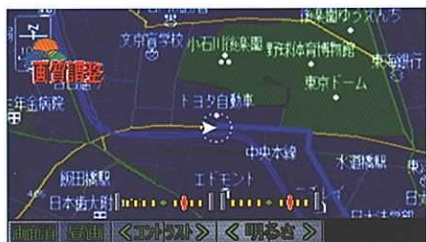
- 1 画質・消を押します。
- 2 次に表示された画面で、**昼画**を押します。
- **夜画**を押すと、夜画表示にもどります。
- 3 画質・消を押すと、画質調整画面にする前に表示していた画面にもどります。

画面を消したいときは

- 1 画質・消 を押します。
 - 2 次に表示された画面で、画面消 を押します。
- 再度、画面を表示させるには画質・消 をもう一度押すか、各モードのスイッチを押します。

知識

画面を消してもGPSによる現在地測位は継続しています。



明るさ/コントラスト調整

- 1 画質・消 を押します。
- 2 次に表示された画面で、
 <コントラスト> ・ <明るさ> を押し
 て調整します。

コントラスト

- 強調したいときは>側
- 弱めたいときは<側

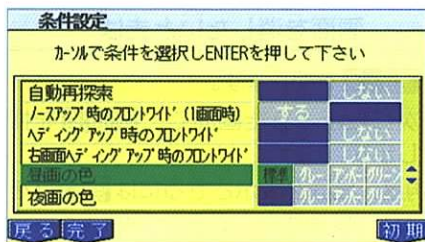
明るさ

- 明るくしたいときは>側
 - 暗くしたいときは<側
- のファンクションスイッチを押します。

- 3 画質・消 を押すと、画質調整画面にする前に表示していた画面にもどります。

知識

昼画、夜画それぞれ独立して調整することができます。



地図の表示色の切り替え

昼画・夜画それぞれの地図表示色を切り替えることができます。

- 1]メニュー1画面で、**ナビゲーションの条件設定**を選び、**E**を押します。
- 2]次に表示された画面で、**昼画の色**・**夜画の色**の**標準**・**グレー**・**Alpha**・**グリーン**から選び、**E**を押します。
- 3] **完了**を押します。

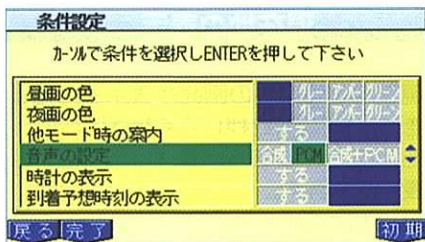
知識

初期を押すと、すべての条件設定の項目が初期設定の状態にもどります。



案内音量調節

- 1]メニュー画面で、**音量調節**を押します。
- 2]次に表示された画面で、音量を
 - 上げたいときは、**大きく**
 - 下げたいときは、**小さく**
 を押します。
 - 最大音量になると**大きく**が消え、最小音量(音声OFF)になると**小さく**が消えます。
- 3] **完了**を押します。



案内音声の設定

案内音声の音質（声色）を切り替えることができます。

- 1 メニュー1画面で、**ナビゲーションの条件設定**を選び、**E**を押します。
- 2 次に表示された画面で、**音声の設定**の**合成**・**PCM**・**合成+PCM**から選び、**E**を押します。
- 3 **完了**を押します。

知識

- **初期**を押すと、すべての条件設定の項目が初期設定の状態にもどります。
- **合成**とは機械で作られた声です。
PCMとは人の声をデジタル録音した声です。

地図の表示



現在地の表示

エンジンスイッチをONにします。

- 現在地画面以外の画面が表示されたときは、**現在地**を押してください。地図に現在の車の位置（自車位置）が表示されます。
- 走行中は道路の表示量が制限されます。（細街路などは表示されません）ただし、細街路を通らなければならない場合などには必要に応じて表示します。

知識

新車時およびバッテリーをはずしたあとは、現在地が異なった場所を表示することがあります。この場合、手で現在地の修正を行う（108ページ参照）か、GPSが受信され自動で位置の修正（約20分程度かかる場合があります）がされるまでお待ちください。



地図の移動

地図を表示しているとき、**ⓔ**を動かした方向（8方向）へと地図が移動します。

知識

- 走行中は安全のため、一定の距離しか移動しません。
- **ⓔ**で地図を移動すると地図が固定され、車が移動しても地図は動きません。現在地を表示させたいときは、**現在地**を押してください。



地図縮尺の切り替え

地図を1/512万図～1/1万図までの希望の縮尺（地図の範囲）に切り替えることができます。

地図を表示しているときに、地図の範囲を

- 広くしたいときは、**広域**
 - 狭くしたいときは、**詳細**
- を押します。
- 選択した縮尺が緑色（■）、現在選択されている縮尺が青色（■）で表示されます。



地図向きの切り替え

- 1 地図を表示しているときに、**表示替**を押します。



- 2 次に表示された画面で、**地図向**を押すごとに、ノースアップ表示とヘディングアップ表示が切り替わります。

●ヘディングアップ表示



●ヘディングアップ表示 北を示します

車の進行方向がつねに上向きになるように地図が表示されます。

●ノースアップ表示



●ノースアップ表示

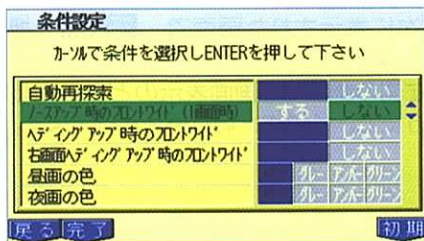
車の進行方向に関係なく、つねに北を上にして地図が表示されます。

※本書はノースアップ表示で説明しています。

●フロントワイド表示



●通常の表示



フロントワイド表示

フロントワイド表示とは車の進行方向の地図を広く表示させることです。次のそれぞれの条件でフロントワイド表示にすることができます。

- ノースアップ表示（1画面の場合）
- ヘディングアップ表示
- 2画面表示（次ページ参照）の右画面が、ヘディングアップ表示

- 1 メニュー1画面で、**ナビゲーションの条件設定** を選び、**Ⓧ** を押します。
- 2 次に表示された画面で、**ノースアップ時のフロントワイド**
ヘディングアップ時のフロントワイド
右画面ヘディングアップ時のフロントワイド のそれぞれの項目でフロントワイド表示させたい条件の項目を**する**にして**Ⓧ**を押します。
- フロントワイド表示をやめたいときは、この画面で、**しない**にして**Ⓧ**を押します。
- 3 **完了** を押します。

知識

初期 を押すと、すべての条件設定の項目が初期設定の状態にもどります。



2画面表示

現在地画面で、画面を左右に2分割して次のような地図を表示させることができます。

- 左右異なる縮尺で表示
- ヘディングアップとノースアップ表示
- ハイウェイモードと現在地表示
(案内中で、高速道路を走行時のみ)



- 1 地図を表示しているときに、**表示替**を押します。



- 2 次に表示された画面で、**2画面表示**を押します。
- 左側の画面は1画面表示のときと同じ方法で、各操作・切り替えが行えます。



右画面の操作・切り替えをするには

- 1 **右画面**を押します。



2 次に表示された画面で、次のことができます。

■ 地図縮尺の切り替え

詳細、または **広域** を押します。
(29ページ参照)

■ 地図向きの切り替え

地図向 を押します。(30ページ参照)

● **左画面に戻る** を押すと、左画面を操作することができる画面にもどります。



2画面表示の解除

1 地図を表示しているときに、**表示替** を押します。

2 次に表示された画面で、**2画面解除** を押します。

知識

- 2画面表示のときは、左画面のみ^⑤で地図の移動をすることができます。
- 3D表示にしたときは、2画面表示が解除されます。
- 次のような場合は、2画面表示が解除されますが、現在地画面にもどると、2画面表示に復帰します。
 - 近くの施設の検索で、近くの施設を表示するとき (38ページ)
 - 目的地の設定・修正・消去をするとき (52ページ)
 - 全ルート図を表示させたとき (56、76ページ)
 - 通過点の設定・修正・消去をするとき (60ページ)
 - 出発地の指定をするとき (66ページ)
 - 自宅の設定・修正・消去をするとき (82ページ)
 - メモリ地点の設定・修正・消去をするとき (84ページ)
 - 走行軌跡の登録をするとき (96ページ)
 - 現在地の修正をするとき (108ページ)



3D表示

現在地画面で、立体的に地図を表示させることができます。



- 1 地図を表示しているときに、**表示替**を押します。



- 2 次に表示された画面で、**3D表示**を押します。



3D表示の解除

- 1 地図を表示しているときに、**表示替**を押します。
- 2 次に表示された画面で、**3D解除**を押します。

 知識

- 3D表示は現在地画面のときに、ヘディングアップ表示で表示されます。
- 2画面表示にしたときは、3D表示が解除されます。ただし、目的地案内中に、右側に交差点案内画面が表示された場合は、左画面の3D表示は解除されません。
- 次のような場合は、3D表示が解除されますが、現在地画面にもどると、3D表示に復帰します。
 - E**で地図を移動させたとき
 - 近くの施設の検索で、近くの施設を表示するとき(38ページ)
 - 目的地の設定・修正・消去をするとき(52ページ)
 - 全ルート図を表示させたとき(56、76ページ)
 - 通過点の設定・修正・消去をするとき(60ページ)
 - 出発地の指定をするとき(66ページ)
 - 自宅の設定・修正・消去をするとき(82ページ)
 - メモリ地点の設定・修正・消去をするとき(84ページ)
 - 走行軌跡の登録をするとき(96ページ)
 - 現在地の修正をするとき(108ページ)



施設の表示

地図に次の施設を表示させることができます。

■施設表示画面1、または施設リスト

- GS (ガソリンスタンド)
- コンビニ (コンビニエンスストア)
- レストラン (ファミリーレストラン、ファーストフード)
- 駐車場
- 銀行


■施設表示画面2、または施設リスト

- 郵便局
- ホテル
- 病院
- 駅
- レンタリース (トヨタレンタリース)
- 見どころ

■施設リスト

- ジェームス

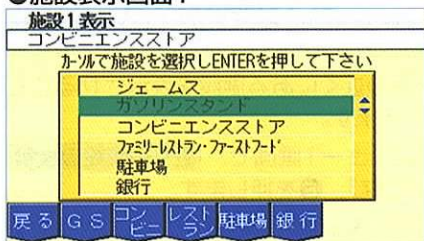
知識

- 1/8万図より詳細な地図で表示させることができます。(全ルート図表示画面を除く)
- 見どころを表示させると、次のような観光スポットが  の記号で表示されます。

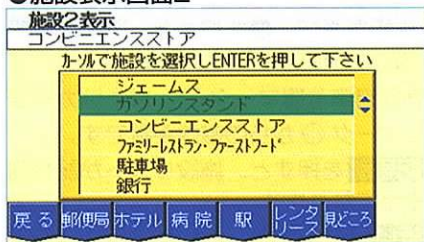


- 名所、旧跡
- 神社、寺
- 城、城跡
- 美術館、博物館、資料館
- ホール
- 動物園、植物園
- 水族館
- 温泉
- 遊園地
- 公園

●施設表示画面1



●施設表示画面2



1 メニュー画面で、

施設1表示、または**施設2表示**を押します。

2 次に表示された画面で、表示させたい施設のファンクションスイッチを押すと、選んだ施設の記号が表示されます。

- 表示させたい施設をリストから選び、**E**を押しても、選んだ施設の記号が表示されます。

 知識

- 一度に表示させることができる施設は1種類のみです。
- ジェームスは施設リストからのみ、選ぶことができます。

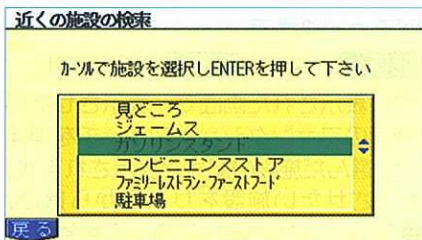


施設の消去

1 メニュー画面で、

施設1表示、または**施設2表示**を押します。

2 次に表示された画面で、**施設消去**を押します。



●近い順表示



●記号別表示



近くの施設の検索

自転車位置マーク \odot 、またはカーソルマーク \oplus の近くにある施設を表示させることができます。

- 1]メニュー1画面で、**近くの施設の検索**を選び、**Ⓔ**を押します。
- 2]次に表示された画面で、表示させたい施設のジャンルを選び、**Ⓔ**を押します。
- 3]次に表示された画面で、表示させたい施設を選び、**Ⓔ**を押すと、選んだ施設周辺の地図が表示されます。


●kmは自転車位置マーク \odot 、またはカーソルマーク \oplus からの直線距離です。

●**記号別**を押すと、施設リストが記号別表示になります。


●**近い順**を押すと、近い順表示になります。



施設の内容の表示

現在地から地図を移動したとき、カーソルマーク  から一番近い所にある施設の名称と現在地からの直線距離を表示させることができます。

施設の表示をしているときに、地図を移動すると、**ガイド**が表示されます。

- **ガイド**を押すごとに、カーソルマーク  から近い順に表示される施設がわかります。

知識

- 施設によっては表示されないこともあります。
- 画面に表示されている施設のみ内容を表示させることができます。

時計表示

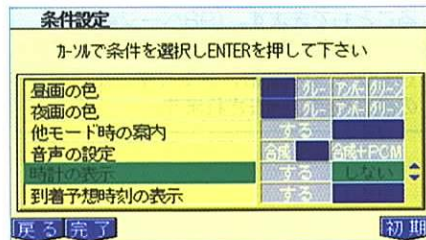


時計の表示

地図左上の時計の表示を「表示する」、または「表示しない」に切り替えることができます。

知識

- この時計はGPSにより自動で時刻が調整されるため、時刻の調整は不要です。
- 数秒程度の誤差がある場合があります。



- 1 メニュー1画面で、**ナビゲーションの条件設定**を選び、**E**を押します。
- 2 次に表示された画面で、**時計の表示**を**する**、または**しない**にして**E**を押します。
- 3 **完了**を押します。

知識

- **初期**を押すと、すべての条件設定の項目が初期設定の状態にもどります。

● 走行軌跡表示画面



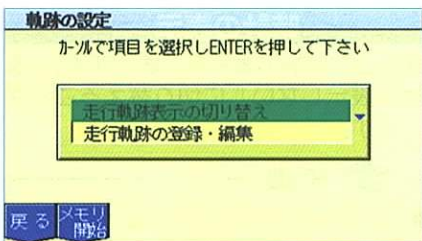
走行軌跡の表示 (走行軌跡メモリ)

地図に走行してきた軌跡を●●●で表示させることができます。

目的地案内をさせずに目的地まで行ったり、入り組んだ道を走行したりしたときの帰り道など、実際に走行してきた道順をあとから参照したい場合に便利です。表示されている走行軌跡は、自動的にメモリ（記憶）されているため、お好みの区間の走行軌跡を登録することができます。（96ページ「走行軌跡の登録」参照）

知識

走行軌跡は50kmの範囲内で記憶されています。記憶を開始してから50km以上走行した場合、50kmより前の走行軌跡は自動的に消去され、登録することもできません。



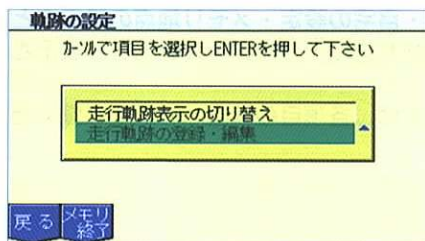
1] メニュー2画面で、**軌跡の設定** を選び、**Enter** を押します。

2] 次に表示された画面で、**メモリ開始** を押します。

● 走行軌跡メモリを開始し、地図に走行軌跡を表示します。

知識

- メモリ中の走行軌跡の画面表示を消去することもできます。（98ページ参照）
- メモリ中に、別の走行軌跡を呼び出すと（100ページ参照）、メモリ中の走行軌跡の画面表示は消去されます。



走行軌跡メモリの終了

走行軌跡メモリを終了すると、走行軌跡の画面表示は消去され、走行軌跡メモリも消去されます。

- 1 メニュー2画面で、**軌跡の設定** を選び、**ENTER** を押します。
- 2 次に表示された画面で、**メモリ終了** を押します。

知識

消去した走行軌跡は、復活させることはできません。走行軌跡を保存したいときは、**メモリ終了** を押す前に走行軌跡の登録(96ページ参照)を行ってください。

地図の呼び出し方法

目的地の設定・通過点の設定・出発地の指定・自宅の設定・メモリ地点の設定のときには、設定・指定したい場所を、さまざまな方法により地図を呼び出し、表示させることができます。

地図の呼び出し方法を選ぶまでの手順については、各項目の該当ページをご覧ください。

●目的地の設定のとき (52ページ)

目的地設定

カーソルで目的地周辺の地図呼び出し方法を選択しENTERを押して下さい

50音読み で地図を出す
 施設名称 で地図を出す
 電話番号・郵便番号で地図を出す
 住所 で地図を出す
 メモリ地点 で地図を出す

戻る 前回 出発地 先程の 自宅の 目的地 地図 地図

●通過点の設定のとき (60ページ)

通過点設定

カーソルで通過点周辺の地図呼び出し方法を選択しENTERを押して下さい

50音読み で地図を出す
 施設名称 で地図を出す
 電話番号・郵便番号で地図を出す
 住所 で地図を出す
 メモリ地点 で地図を出す

戻る 前回 出発地 先程の 自宅の 目的地 地図 地図

●出発地の指定のとき (66ページ)

出発地指定

カーソルで出発地周辺の地図呼び出し方法を選択しENTERを押して下さい

50音読み で地図を出す
 施設名称 で地図を出す
 電話番号・郵便番号で地図を出す
 住所 で地図を出す
 メモリ地点 で地図を出す

戻る 先程の 自宅の 目的地 地図 地図

●自宅の設定のとき (82ページ)

自宅設定

カーソルで自宅周辺の地図呼び出し方法を選択しENTERを押して下さい

50音読み で地図を出す
 施設名称 で地図を出す
 電話番号・郵便番号で地図を出す
 住所 で地図を出す
 メモリ地点 で地図を出す

戻る 前回 出発地 先程の 目的地 地図 地図

●メモリ地点の設定のとき (84ページ)

メモリ地点設定 | 残りメモリ数: 100

カーソルでメモリ地点周辺の地図呼び出し方法を選択しENTERを押して下さい

50音読み で地図を出す
 施設名称 で地図を出す
 電話番号・郵便番号で地図を出す
 住所 で地図を出す
 メモリ地点 で地図を出す

戻る 前回 出発地 先程の 自宅の 目的地 地図 地図

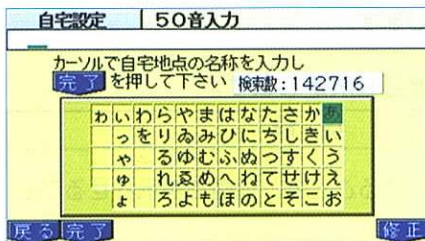
表示された画面で、地図の呼び出し方法を選びます。

■**③**を上下に動かしたあと、**③**を押して項目を決定します。

項目	機能
50音読み	施設の名称を入力することで、地図を表示させることができます。
施設名称	さまざまなジャンルから施設を選び、地図を表示させることができます。
電話番号・郵便番号	電話番号、または郵便番号を入力することで、その番号が使用されている付近の地図を表示させることができます。
住所	住所を選ぶことで、その周辺の地図を表示させることができます。
メモリ地点	メモリ地点の地図を表示させることができます。 (メモリ地点が設定されている場合)

■**ファンクションスイッチ**を押して、項目を決定します。

項目	機能
前回出発地	前回、目的地案内をした出発地の地図を表示させることができます。(一度ルート案内をさせた場合)
先程の地図	メニュー画面にする前にご覧になっていた地図を表示させることができます。
目的地地図	設定されている目的地の地図を表示させることができます。(目的地が設定されている場合)
自宅の地図	自宅の地図を表示させることができます。 (自宅が設定されている場合)

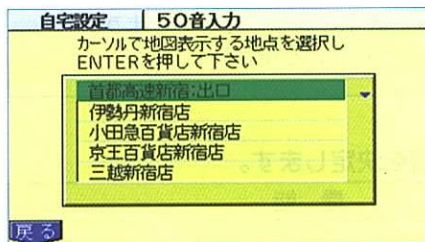


50音読みで地図を出す

- 1 施設の名称を1文字ずつ選び、その都度 **Ⓢ** を押して入力します。
 - 間違えたときは **修正** を押すと、1文字ずつ消去されます。また、押し続けると、入力したすべての文字が消去されます。
- 2 **完了** を押すと、その時点で入力されている文字から検索できる施設名称のリスト画面が表示されます。

知識

文字の候補がない場合は、文字の表示が消去され、入力できなくなります。



- 3 次に表示された画面で、表示させたい施設を選び、**Ⓢ** を押すと、地図が表示されます。

施設名称で地図を出す

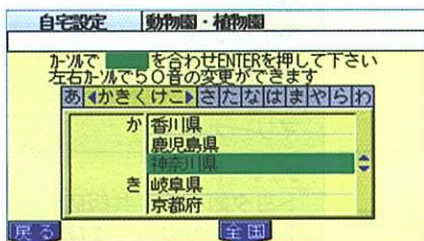
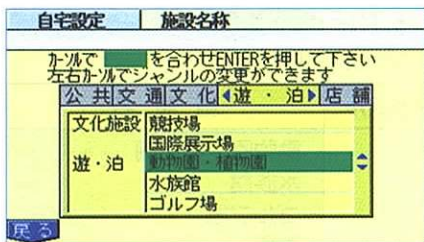
次のジャンル、施設名から地図を呼び出すことができます。

ジャンル	施設名	ジャンル	施設名
公共施設	役所 警察署 病院 公園	遊・泊	動物園・植物園 水族館 ゴルフ場 温泉 スキー場 遊園地 キャンプ場 ホテル 公営娯楽 マリーナ
	交通施設		駅 交差点 空港 港 高速IC・SA・PA 有料IC 道の駅
文化施設	名所・旧跡 神社・寺 城・城跡 美術・博物・資料館 ホール 競技場 国際展示場	店舗	デパート トヨタ販売店・共販店 トヨタレンタリース店 ジェームス



知識

- 最終項目は先頭項目につながっています。
- 高速IC・SA・PAは、路線別のリストがあります。
- 高速IC・SA・PA以外は、都道府県別のリストがあります。
- 駅、有料ICは、都道府県別のリストのあとに路線別のリストがあります。
- 交差点は、都道府県別のリストのあとに市区町村別のリストがあります。



1 表示させたい施設名を選び、**Ⓔ**を押します。

2 次に表示された画面で、施設が所在する都道府県名（路線名）を選び、**Ⓔ**を押します。

● さらに市区町村名（路線名）が表示される場合があります。この場合、同様に市区町村名（路線名）を選び、**Ⓔ**を押します。

■ **全国** が表示されているとき

施設名によっては、全国のリストがあるものもあります。この場合、全国のリスト画面から、施設を選び、地図を表示させることができます。

全国 を押すと、全国のリスト画面になり、全国の施設が50音順に表示されます。

● 全国のリスト画面で、**県別** を押すと、都道府県別のリスト画面にもどります。

全国のリスト画面で、表示させたい施設を選び、**Ⓔ**を押すと、地図が表示されます。

3 次に表示された画面で、表示させたい施設を選び、**Ⓔ**を押すと、地図が表示されます。

●電話番号入力画面

自宅設定		電話番号	
番			
カルで番号を選択しENTERを押して下さい 市外局番から入力し「完了」を押して下さい			
1	2	3	
4	5	6	
7	8	9	
完了	0	修正	
戻る	完了	郵便	修正

●郵便番号入力画面

自宅設定		郵便番号	
〒			
カルで番号を選択しENTERを押して下さい 番号を入力したら「完了」を押して下さい			
1	2	3	
4	5	6	
7	8	9	
完了	0	修正	
戻る	完了	電話	修正

自宅設定		住所	
カルで を合わせENTERを押して下さい 左右カルでら0音の変更ができます			
《あいうえお》かざたなはまやらわ			
あ	秋田県		
い	石川県		
	茨城県		
	岩手県		
え	愛媛県		
戻る			

電話番号・郵便番号で
地図を出す

1 電話、または郵便を押して、入力画面を選択します。

2 電話番号、または郵便番号の数字を1番号ずつ選び、その都度Eを押して入力します。

●電話番号は市外局番から入力します。

●郵便番号は7ケタ郵便番号を入力します。

●間違えたときは修正を押す（修正を選び、Eを押す）と、1番号ずつ消去されます。また、押し続けると、入力したすべての番号が消去されます。

3 完了を押す（完了を選び、Eを押す）と、入力した番号を検索して、地図が表示されます。

住所で地図を出す

都道府県名・市区町村名・大字の順で、表示させたい地図の住所を選び、その都度Eを押すと、地図が表示されます。

●都道府県名、または市区町村名を選んだあと、詳細がわからないときは、

○○主要部を選び、Eを押すと、都道府県（市区町村）の広域図が表示されます。

MEMO





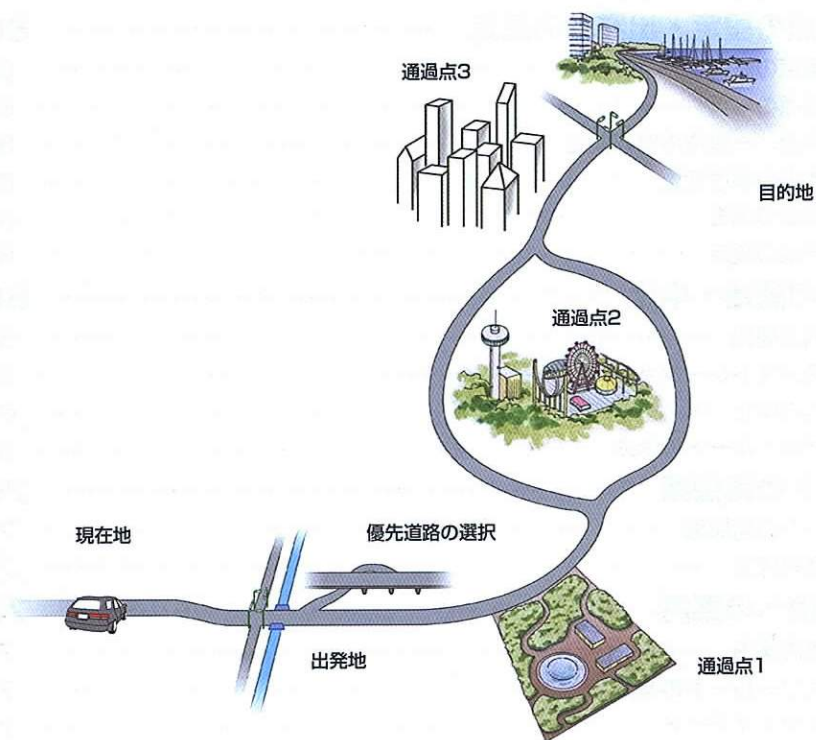
目的地案内

目的地の設定	52
目的地の設定	52
目的地の修正	54
ルート探索	54
全ルート図表示	56
到着予想時刻の表示	57
ルート情報（案内道路表示）	59
通過点の設定・出発地の指定	60
通過点の設定	60
通過点の修正	62
有料道／一般道の優先設定	63
通過点の順序変更	64
通過点の消去	65
出発地の指定	66
案内の開始・中止	68
案内の開始	68
デモンストレーション	68
案内の中止	69
目的地・ルートの消去	69
ルートの再探索	70
ルートの再探索	71
自動再探索	72
目的地への案内	73
交差点案内	73
フェリールートのご案内	73
ハイウェイモード	74
全ルート図を表示させるには	76
案内音声	77
他のモードへの切り替え	78
市街図の自動切り替え	79

この章では、

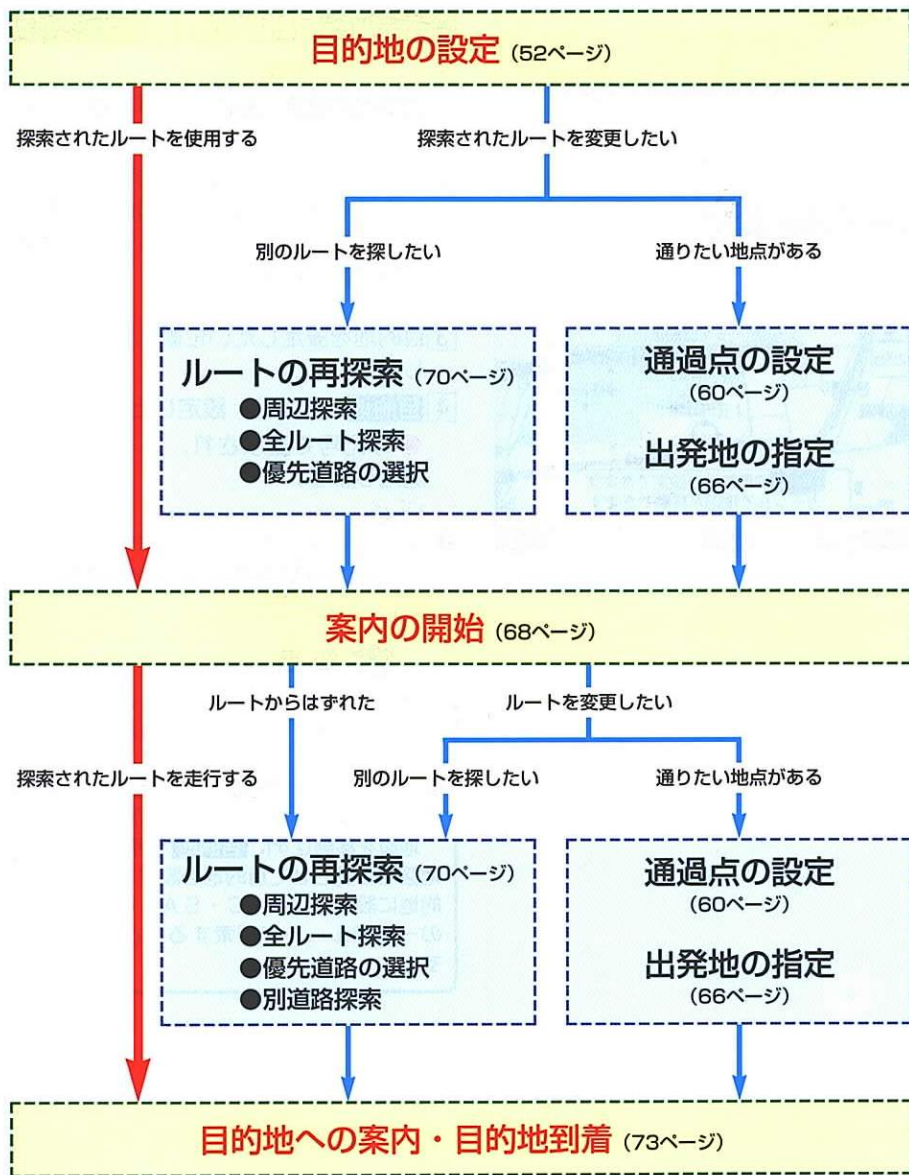
- 1 目的地を設定し、
 - 2 ルートを探索させ、
 - 3 目的地案内をさせる、
- 方法を説明しています。

- 目的地を設定すると、自動的にルートの探索を開始します。
- 一度、ルートが探索されたあとでも（案内中を含む）、ルートは変更させることができます。
- 通過点などを設定したり、再探索の条件を選択することにより、さらにご希望に近いルートを探させることができます。

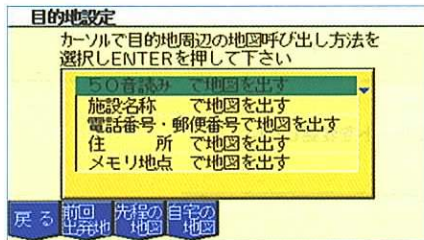


知識


1/8万図より詳細な地図で、目的地の設定をすることができます。



目的地の設定



目的地の設定

- 1]メニュー1画面で、**目的地の設定・消去**を選び、**Enter**を押します。
- 2]次に表示された画面で、地図の呼び出し方法を選び、目的地周辺の地図を表示させます。(42～47ページ「地図の呼び出し方法」参照)
- 3]目的地を設定したい位置に地図を動かします。
- 4] **目的地**を押すと、設定した目的地が  の記号で表示され、ルート探索を開始します。

- 設定した目的地を消去したいときは、69ページ「目的地・ルートの消去」を参照してください。

知識

高速道路や有料道路のIC・SA・PAを目的地に設定するときは次の方法で行ってください。

- 45ページの「施設名称で地図を出す」で地図を表示させ、地図が表示されたら、地図を移動せずに**目的地**を押します。地図を移動させて目的地を設定すると、目的地に設定したいIC・SA・PA周辺への一般道ルートを探ることがあります。



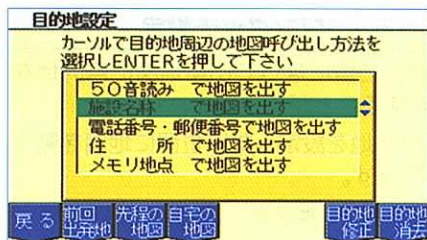
ワンタッチ設定

現在、ご覧になっている地図に目的地を設定することができます。

- 1 目的地を設定したい位置に地図を動かします。
 - 2 **目的地**を押すと、設定した目的地が●の記号で表示され、ルート探索を開始します。
- カーソルマークの位置が設定されます。
 - 設定した目的地を消去したいときは、69ページ「目的地・ルートの消去」を参照してください。

知識

- 1/8万図より広域な地図を表示していた場合は、1/8万図より詳細な地図に切り替わります。
- 高速道路や有料道路のIC・SA・PAなどは、ワンタッチ設定できません。



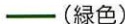
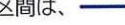

目的地の修正

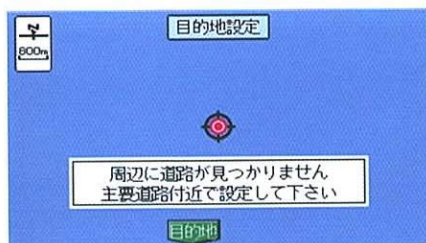
- 1 メニュー1画面で、**目的地の設定・消去**を選び、**Enter**を押します。
- 2 次に表示された画面で、**目的地修正**を押すと、地図が表示されます。
- 3 目的地を設定したい位置に地図を動かします。
- 4 **目的地**を押すと、ルート探索を開始します。

ルート探索

- 1 探索が進むにつれて画面上部の枠内が左から塗りつぶされていきます。
 - ルート探索中に他の画面に切り替えても探索は続けられています。
 - 目的地までの距離が近すぎるときは、ルートは表示されません。ただし、目的地は設定されたままになります。
 - 2 探索が終了すると、全ルート図が表示されます。
 - 全ルート図が表示されたあと、約15秒間以上走行した場合は、自動的に目的地案内を開始します。
- 68ページ「案内の開始・中止」参照

知識

- 表示されるルートは目的地周辺までの参考ルートです。最短ルート、渋滞していないルートではありません。
- 全ルート図はノースアップ表示となります。
- 探索されたルートは登録することができます。(102ページ参照)
- 高速道路や有料道路のIC・SA・PA内などでルート探索を行うと、その周辺の一般道から開始するルートが探索されることがあります。この場合は、ルートの再探索(70ページ参照)を行ってください。
- 全ルート画面に限り、次の地図表示を行います。
 - 高速道路を通る区間は、 (緑色)で表示され、それ以外の区間は、 (青色)で表示されます。
 - 高速道路を通る場合は、一番最初に一般道から高速道路にはいるICと、一番最後に高速道路から一般道に降りるICの位置にが表示されます。(全ルート表示画面の右上に表示されている乗降ICの地点に表示されます。)



ルートが探索できないときは

目的地周辺までの距離、または道路情報などにより、ルート探索ができないことがあります。ルート探索ができないときは画面のメッセージにしたがってデータを入力しなおしてください。



全ルート図表示

ルート探索が終了したあと、全ルート図が表示されます。

全ルート図表示画面で、次のことができます。

目的地案内を開始させる

案内 を押します。→68ページ

デモンストレーションをさせる

案内 を約2秒以上押します。
→68ページ

別のルートを探索させる

再探索 を押します。→70ページ

通過点を設定する・出発地を指定する

経路 を押します。→60ページ

案内道路を知る

ルート情報 を押します。→59ページ

知識

目的地案内中にも全ルート図を表示させることができます。(76ページ参照)

●到着予想時刻表示

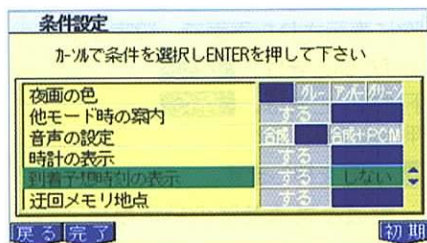


到着予想時刻の表示

ルート探索が終了したあと、目的地への到着予想時刻を表示することができます。

知識

- 到着予想時刻は設定した平均車速から計算しているため、走行条件などにより、多少の誤差が生じる場合があります。
- 到着予想時刻を表示させることができるのは、全ルート図表示画面と目的地案内中の現在地画面（ハイウェイモードを含む）で、現在地が案内ルート上にあるときのみです。



- 1]メニュー1画面で、**ナビゲーションの条件設定**を選び、**Ⓚ**を押します。
 - 2]次に表示された画面で、**到着予想時刻の表示**を**する**にして**Ⓚ**を押します。
- 到着予想時刻表示をやめたいときは、この画面で、**しない**にして**Ⓚ**を押します。
- 3] **完了**を押します。

知識

初期を押すと、すべての条件設定の項目が初期設定の状態にもどります。

平均車速の設定

到着予想時刻・通過予想時刻（74ページ参照）を計算する基準として平均車速が一般道と高速道路で別々に設定されています。

初期設定の状態では、一般道30km/h・高速道路80km/hに設定されていますが、この設定されている車速を変更することができます。

1]メニュー2画面で、

到着予想時刻表示の車速設定を選び、

Eを押します。

2]次に表示された画面で、

●高速道路の設定をするときは、**高速**

●一般道の設定をするときは、**一般**
を押します。

3]次に表示された画面で、設定速度を

●上げたいときは、**速く**

●下げたいときは、**遅く**
を押します。

4] **完了**を押します。

5]一般道と高速道路の設定が終了したら、次に表示された画面で、**完了**を押します。



●高速道路車速設定



●一般道車速設定



通過点の設定・出発地の指定

目的地が設定されているときに、現在地と目的地の間に通過点を設定したり、出発地を指定することができます。

通過点の設定・出発地の指定をしたときは、自動的に再度ルート探索を行います。

通過点・出発地は次のときに設定することができます。

- ルート探索終了後、目的地案内が開始される前の全ルート図が表示されているとき
- 目的地案内中に、全ルート図を表示させたとき（76ページ参照）



通過点の設定

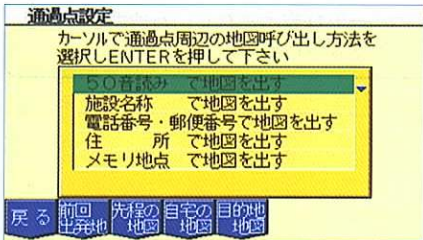
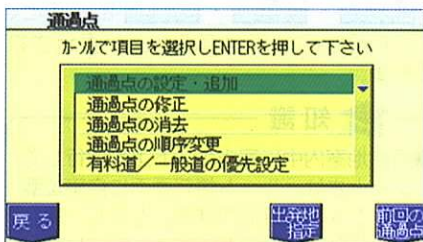
- 1 全ルート図表示画面で、**経路** を押します。

- 2 次に表示された画面で、**通過点の設定・追加** を選び、**OK** を押します。


知識

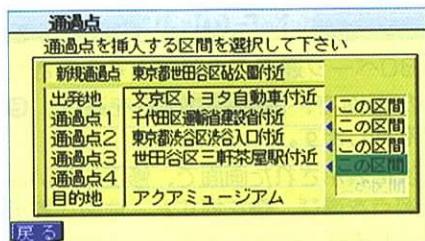
前回、通過点を設定してルート探索をさせた場合は、**前回の通過点** を押すと、設定されていた通過点を呼び出すことができます。


- 3 次に表示された画面で、地図の呼び出し方法を選び、通過点周辺の地図を表示させます。（42～47ページ「地図の呼び出し方法」参照）

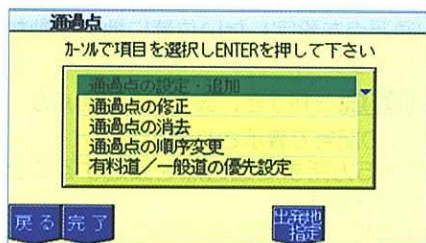




- 4 通過点を設定したい位置に地図を動かします。
- 5 **通過点**を押すと、設定した通過点が  の記号で表示されます。
 - 最大5カ所まで通過点を設定することができます。
 - すでに5カ所通過点が設定されているときは、通過点を設定することはできません。すでに設定されている通過点を消去してから設定しなおしてください。(通過点を消去したいときは、65ページ「通過点の消去」を参照してください。)



- 6 すでに通過点が設定されているときは、次に表示された画面で、通過点を設定したい区間を選び、を押します。



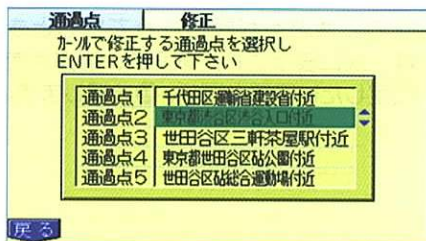
7次に表示された画面で、ルート探索を開始したいときは、**完了**を押します。

●また、通過点を設定したあと、この画面で、次のことができます。

- 通過点の追加
- 通過点の修正（次項目）
- 有料道／一般道の優先設定（次ページ）
- 通過点の順序変更（64ページ）
- 通過点の消去（65ページ）
- 出発地の指定（66ページ）

知識

- ルート探索は現在地から通過点（①→②→③→④→⑤）の順に行います。
- 通過点を追加するときも、手順は同じです。



通過点の修正

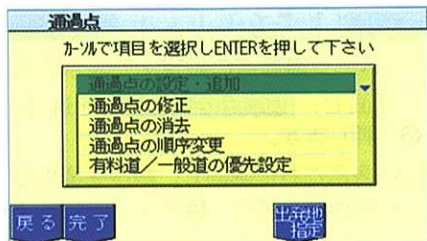
1 60ページ**通過点の設定**2で表示された画面で、**通過点の修正**を選び、**Ⓔ**を押します。

2次に表示された画面で、修正したい通過点を選び、**Ⓔ**を押すと、地図が表示されます。

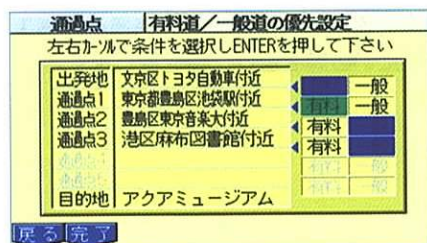


3通過点を設定したい位置に地図を動かします。

4**通過点**を押します。

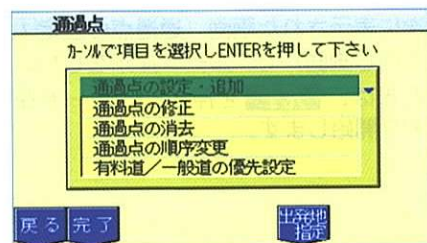


- 5 次に表示された画面（**通過点の設定**⑦と同じ画面）で、ルート探索をしたいときは、**完了**を押すと、ルート探索を開始します。

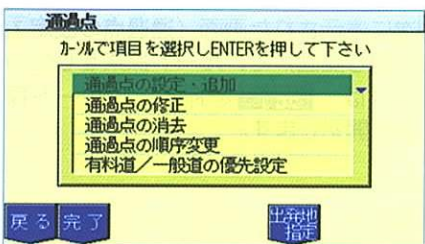
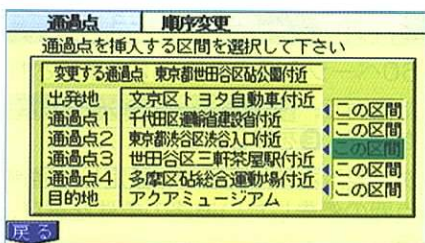
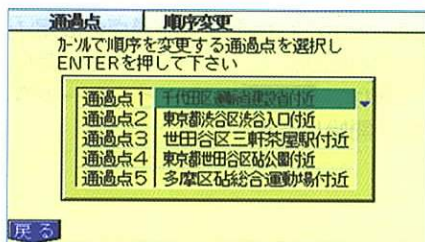


有料道／一般道の優先設定

- 1 60ページ**通過点の設定**②で表示された画面で、**有料道／一般道の優先設定**を選び、**ENTER**を押します。
- 2 次に表示された画面で、設定した通過点間の優先したい道路の条件を選び、**ENTER**を押します。
- 3 **完了**を押します。



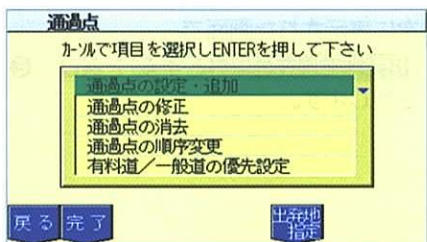
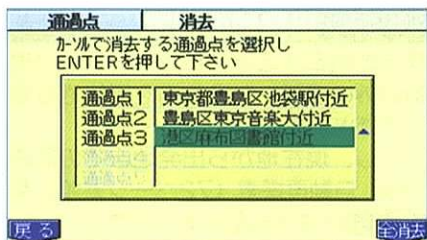
- 4 次に表示された画面（**通過点の設定**⑦と同じ画面）で、ルート探索をしたいときは、**完了**を押すと、ルート探索を開始します。



通過点の順序変更

- 1 60ページ通過点の設定②で表示された画面で、**通過点の順序変更**を選び、**Ⓜ**を押します。
- 2 次に表示された画面で、順序を変更したい通過点を選び、**Ⓜ**を押します。
- 3 次に表示された画面で、通過点を挿入したい区間を選び、**Ⓜ**を押します。

- 4 次に表示された画面（**通過点の設定⑦**と同じ画面）で、ルート探索をしたいときは、**完了**を押すと、ルート探索を開始します。



通過点の消去

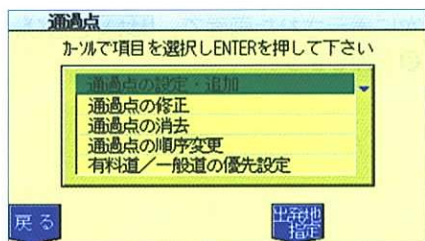
- 1 60ページ通過点の設定②で表示された画面で、**通過点の消去**を選び、**Ⓔ**を押します。
- 2 次に表示された画面で、消去したい通過点を選び、**Ⓔ**を押します。
 - すべての通過点を消去したいときは、**全消去**を押します。
- 3 次に表示された画面で、**はい**を選び、**Ⓔ**を押します。

- 4 次に表示された画面（通過点の設定⑦と同じ画面）で、ルート探索をしたいときは、**完了**を押すと、ルート探索を開始します。

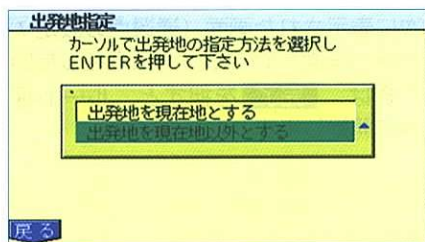
出発地の指定

出発地を指定すると、指定した地点（現在地以外の場所）から案内を開始させることができます。

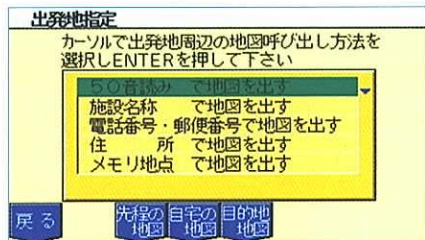
- ただし、現在地から出発地までの区間では、自動再探索（72ページ参照）を**しない**にする必要があります。



- 1 60ページ**通過点の設定**②で表示された画面で、**出発地指定**を押します。




- 2 次に表示された画面で、**出発地を現在地以外とする**を選び、**Ⓔ**を押します。



- 3 次に表示された画面で、地図の呼び出し方法を選び、出発地周辺の地図を表示させます。（42～47ページ「**地図の呼び出し方法**」参照）



- 4 出発地を指定したい位置に地図を動かします。
- 5 **出発地**を押すと、指定した出発地が  の記号で表示され、ルート探索を開始します。

案内の開始・中止



案内の開始

ルート探索が終了すると、全ルート図が表示されます。

全ルート図表示画面で、**案内**を押すと、目的地案内を開始します。

- 全ルート図が表示されたあと、**現在地**を押しても、目的地案内を開始します。
- 全ルート図が表示されたあと、約15秒間以上走行した場合は、自動的に目的地案内を開始します。

知識

探索されたルートは登録することができます。(102ページ参照)



デモンストレーション

ルート探索が終了したあとで目的地案内を開始する前に、目的地案内のデモンストレーションを見ることができます。

- 1 全ルート図表示画面で、**案内**を約2秒以上押します。
 - 2 **デモ終了**を押すと、デモンストレーションを終了し、現在地画面に切り替わります。
- デモンストレーション中に、車両を走行させた場合も、デモンストレーションを終了し、目的地案内を開始します。

知識

ルート探索が終了し、目的地案内を開始したあとは、デモンストレーションを見ることができません。

案内の中止

メニュー画面で、**案内中止**を押します。

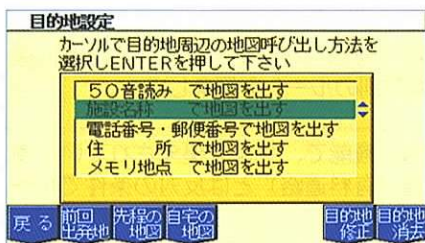
- 案内を中止しても、目的地は消去されません。
- 中止した案内を再開したいときは、再度メニュー画面で、**案内再開**を押します。

目的地・ルートの消去

- 1 メニュー1画面で、**目的地の設定・消去**を選び、**Ⓔ**を押します。
- 2 次に表示された画面で、**目的地消去**を押します。
- 3 **はい**を選び、**Ⓔ**を押します。

知識

目的地を消去すると案内の再開はできません。目的地案内をさせるには再度、目的地を設定してください。



ルートの再探索

探索されたルートを変更したいとき、またはルートからはずれたときにルートを再び探索させることができます。

再探索されるルートは、次の4つの項目（ファンクションスイッチ）を選択することにより異なります。

項目	機能
周辺探索	現在地周辺で別のルートを探します。また、ルートからはずれたときは、もとのルートに復帰するルートを探します。
全ルート探索	現在地から目的地（通過点が設定されている場合は最初の通過点）の間で別のルートを探します。
一般道優先 (有料道優先)	全ルート探索と同じ機能で、今まで優先されていた道路の条件（一般道／有料道路）とは反対の条件でルートを探します。
別道路探索	有料道路と並行している道を走行中に、有料道路の方が案内ルートになっている、またはその逆の場合に、もう一方の道路からルートを探します。

知識

- 道路形状により再探索されないこともあります。
- ルートを大きくはずれて走行した場合は、走行していたルートへもどるルートではなく、設定されている目的地（通過点）に向かうルートを再探索します。
- 「〇〇〇優先」というのは、ルート探索のひとつの条件にすぎません。有料道路を通らないと目的地に行けないようなときや、遠まわりになるようなときは、**有料道優先**を押しても有料道路を利用しないルートが探索されたり、**一般道優先**を押しても有料道路を利用するルートが探索される場合があります。



ルートの再探索

- 1 全ルート図表示画面、または目的地案内中（ルートからはずれた場合も含む）に、**再探索**を押します。
- 2 次に表示された画面で、再探索させたい項目のファンクションスイッチを押すと、ルートの再探索を開始します。

知識

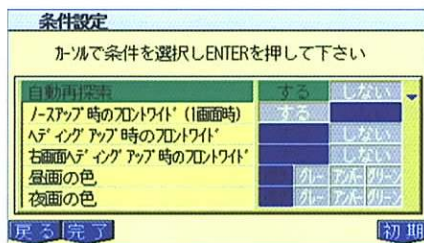
別道探索は有料道路と一般道が並行している場所のように、案内可能な別の道路があるときに表示されます。

自動再探索

目的地案内中にルートからはずれた場合に、自動的に再探索（周辺探索）するように設定することができます。

知識

- 自動再探索は、目的地案内中にルートからはずれた場合で、かつ案内可能な道路を走行していると判断されたときのみ開始されます。
- 出発地（66ページ参照）が指定されていても、自動再探索は、現在地からのルートを探索します。



- 1)メニュー1画面で、**ナビゲーションの条件設定**を選び、**E**を押します。
- 2)次に表示された画面で、**自動再探索**を**する**にして**E**を押します。
●自動再探索をやめたいときは、この画面で、**しない**にして**E**を押します。
- 3) **完了**を押します。

知識

- 初期**を押すと、すべての条件設定の項目が初期設定の状態にもどります。

目的地への案内



交差点案内

目的地案内中の現在地画面で、現在地が案内ルート上にあるとき、分岐点の手前では、交差点案内画面が自動的に表示されます。

- 交差点までのおよその距離を左画面右下に表示します。
- 交差点名情報がある場合には交差点名を左画面右上に表示します。

拡大解除を押すと、もとの画面にもどります。

- 再度、交差点案内画面を表示させるには、**再音声**を押します。

知識

- 名称が実際の交差点と異なる場合があります。
- 次のような場合には交差点の案内をしないことがあります。
 - 案内開始直後
 - 通過点周辺
 - 目的地周辺
- 案内音声の出力・交差点案内画面への切り替わりは、場合によって遅れたり早くなったりすることがあります。
- 次の交差点が近いときは、続けて案内を行います。



フェリールートのご案内

- フェリー乗り場まで案内音声が出力されます。
- フェリー利用後、しばらく走行すると案内を再開します。

ハイウェイモード

ハイウェイモードをONにしておくと、目的地案内中、次のように表示が切り替わります。

- 高速道路にはいると、自動的にサービスエリア（SA）・パーキングエリア（PA）・インターチェンジ（IC）の情報、SA・PA・ICへの距離や通過予想時刻を画面に表示します。



- 1 地図を表示しているときに、**表示替**を押します。



- 2 次に表示された画面で、**略図表示**を押します。
- 3 ハイウェイモードがONになり、目的地案内中に高速道路にはいると、自動的にハイウェイモード表示になります。

●ハイウェイモード表示

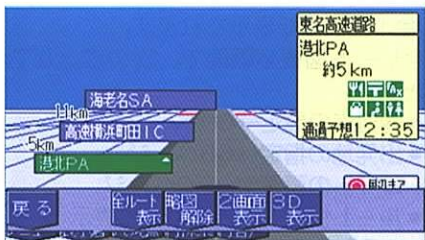


ハイウェイモード表示中に、**E**を上下に動かして、表示するSA・PA・ICを選択します。

●**現区間**を押すと、現在地から最寄りのSA・PA・ICが選択されます。

 知識

- 進行方向と反対方向の情報は表示されません。
- 2画面表示のときは左画面に表示されません。
- ハイウェイモードを表示させることができるのは、目的地案内中で、現在地が案内ルート上にあり、高速道路を走行しているときのみです。
- 通過予想時刻は設定した平均車速（58ページ参照）から計算しているため、走行条件などにより、多少の誤差が生じる場合があります。



ハイウェイモードの解除

- 1 地図を表示しているときに、**表示替**を押します。
- 2 次に表示された画面で、**略図解除**を押します。



全ルート図を表示させるには

1 地図を表示しているときに、**表示替**を押します。



2 次に表示された画面で、**全ルート表示**を押します。



3 全ルート図が表示されます。

●全ルート図表示画面で、次のことができます。

- 通過点の設定→60ページ
- 出発地の指定→66ページ
- ルートの再探索→70ページ
- ルート情報（案内道路）の表示→59ページ



まもなく右方向です

案内音声

次のような場合に案内音声が出力されます。

〔案内中の音声の例〕

●分岐交差点手前で

「およそ700mで、左方向です。」

「まもなく左方向です。」

●有料道路への進入時に

「まもなく左方向です。その先首都高速です。」

「料金所の先、右方向です。」

案内音声はあくまでも参考としてください。

再音声を押すと、分岐点までの距離に応じた案内音声が出力されます。

〔到着案内音声の例〕

●通過点の手前で

「通過点周辺です。」

●目的地の手前で

「目的地周辺です。音声案内を終了します。」

目的地到着案内音声終了後、案内してきたルートが自動的に消去されます。(目的地マークは消去されません)

知識

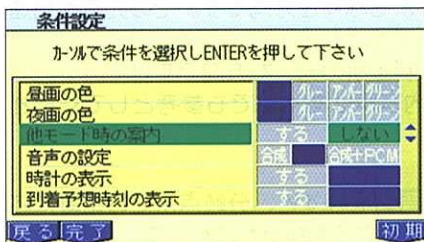
上記の〔例〕は一般的なものであり、道路の接続状況などにより異なった案内になることがあります。

● 自車位置が正確に特定できない場合などに、案内音声が出力されなかったり、まれに遅れたり、誤った案内をすることがあります。

● 案内音声の音量は調節することができません。(26ページ参照)

他のモードへの切り替え

- 他のモードに切り替えても目的地案内は継続されています。
- 目的地案内画面にもどすときは**現在地**を押します。



他モード時の案内

他のモードに切り替えたときでも案内音声を継続させることができます。

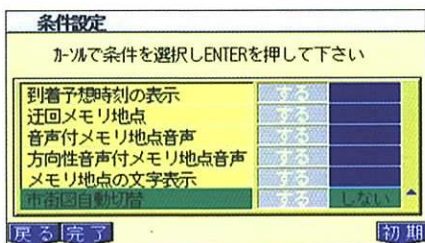
- 1 メニュー1画面で、**ナビゲーションの条件設定**を選び、**Ⓚ**を押します。
- 2 次に表示された画面で、**他モード時の案内**を**する**にして**Ⓚ**を押します。
- 他のモードにしたときの案内音声をやめたいときは、この画面で、**しない**にして**Ⓚ**を押します。
- 3 **完了**を押します。

知識

初期を押すと、すべての条件設定の項目が初期設定の状態にもどります。

市街図の自動切り替え

販売店装着オプションの地域詳細版地図CD-ROMを使用中、市街図がある地域に目的地が設定されている場合、目的地到着案内音声発声後、自動的に市街図表示に切り替わるようにすることができます。



- 1 メニュー1画面で、
ナビゲーションの条件設定 を選び、**Ⓔ** を押します。
- 2 次に表示された画面で、
市街図自動切替 を **する** にして **Ⓔ** を押します。
 ●市街図の自動切り替えをやめたいときは、この画面で、**しない** にして **Ⓔ** を押します。
- 3 **完了** を押します。

知識

初期 を押すと、すべての条件設定の項目が初期設定の状態にもどります。

MEMO





地点の設定

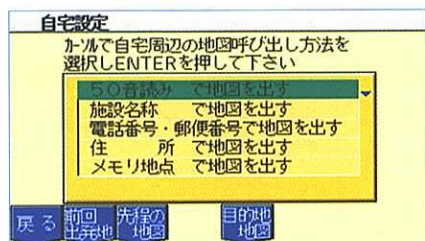
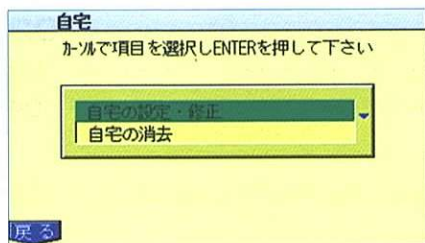
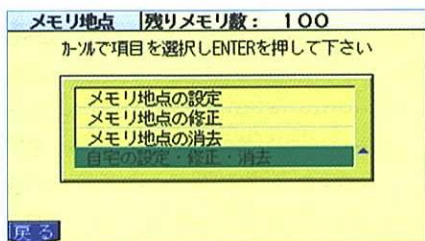
この章では、地図に自宅の位置やメモリ地点（目印にしたい場所）を設定する方法を説明しています。

自宅の設定	82
自宅の設定	82
自宅の修正	83
自宅の消去	83
メモリ地点の設定	84
メモリ地点の設定	84
メモリ地点の位置修正	86
メモリ地点の記号変更	87
メモリ地点の電話番号入力	88
メモリ地点の名称入力	89
メモリ地点の文字表示	91
メモリ地点の消去	91
メモリ地点の拡張機能の設定	92
拡張機能の設定	93
設定した拡張機能の使用	94

自宅の設定

知識


1/8万図より詳細な地図で設定することができます。




自宅の設定

- 1 メニュー1画面で、
「メモリ地点、自宅の設定・修正・消去」を選び、**Enter**を押します。
- 2 次に表示された画面で、
「自宅の設定・修正・消去」を選び、**Enter**を押します。
- 3 次に表示された画面で、
「自宅の設定・修正」を選び、**Enter**を押します。
- 4 次に表示された画面で、地図の呼び出し方法を選び、自宅周辺の地図を表示させます。(42～47ページ「地図の呼び出し方法」参照)





- 5 自宅を設定したい位置に地図を動かします。
- 6 **自宅** を押すと、設定した自宅が  の記号で表示されます。



- ### 自宅の修正
- 1 前ページ**自宅の設定**3で表示された画面で、**自宅の設定・修正**を選び、 を押すと、地図が表示されます。
 - 2 自宅を設定したい位置に地図を動かします。
 - 3 **自宅** を押します。



- ### 自宅の消去
- 1 前ページ**自宅の設定**3で表示された画面で、**自宅の消去**を選び、 を押します。
 - 2 次に表示された画面で、**はい**を選び、 を押します。

メモリ地点の設定

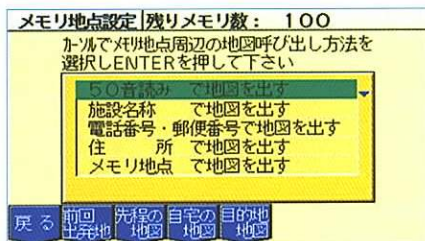
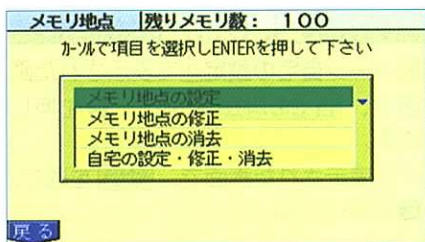
メモリ地点（目印にしたい場所）は地図に100カ所まで設定することができます。（100カ所をこえた場合は不要なメモリ地点を消去してから設定してください。）

メモリ地点を設定しておく、

- 地図に記号で表示されます。
- 近づいたときに音で知らせるようにすることができます。（92ページ参照）
- 目的地の設定のときなどに、メモリ地点の地図を呼び出すことができます。（43ページ参照）
- ルートを探索をさせるときに、設定したメモリ地点を迂回するようにすることができます。（92ページ参照）

知識

- 1/8万図より詳細な地図で設定することができます。
- 表示されるメモリ地点の住所は場所により隣接の地名が表示される場合があります。
- 設定したメモリ地点は付近の名称、または住所が表示されます。



メモリ地点の設定

- 1 メニュー1画面で、**メモリ地点・自宅の設定・修正・消去**を選び、**ENTER**を押します。
- 2 次に表示された画面で、**メモリ地点の設定**を選び、**ENTER**を押します。
- 3 次に表示された画面で、地図の呼び出し方法を選び、メモリ地点周辺の地図を表示させます。（42～47ページ「地図の呼び出し方法」参照）



4 メモリ地点を設定したい位置に地図を動かします。

5 **メモリ地点**を押します。



6 次に表示された画面で、お好みの記号を選び、**ENTER**を押すと、設定したメモリ地点が記号で表示されます。




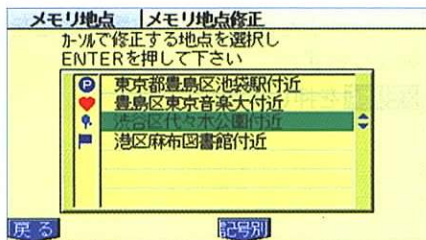
ワンタッチ設定

現在、ご覧になっている地図にメモリ地点を設定することができます。

1 メモリ地点を設定したい位置に地図を動かします。

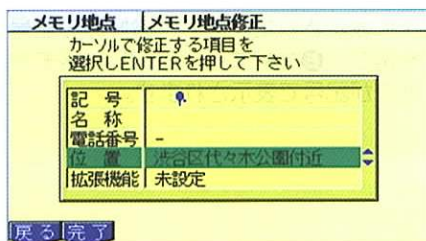
2 **メモリ地点**を押すと、設定したメモリ地点が**■**の記号で表示されます。

● 自転車位置マーク 、またはカーソルマーク  の位置が設定されます。



メモリ地点の位置修正

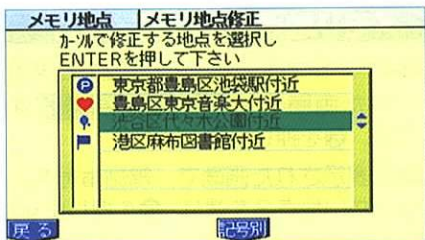
- 1 84ページメモリ地点の設定②で表示された画面で、**メモリ地点の修正**を選び、**ⓔ**を押します。
- 2 次に表示された画面で、位置を修正したい地点名を選び、**ⓔ**を押します。



- 3 次に表示された画面で、**位置**を選び、**ⓔ**を押すと、地図が表示されます。

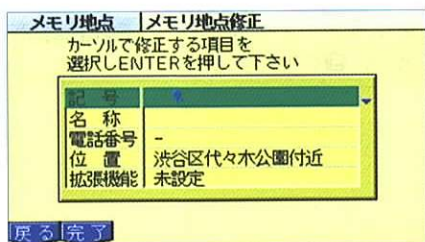


- 4 メモリ地点を設定したい位置に地図を動かして、**メモリ地点**を押します。
- 位置を修正すると、③で表示された画面の内容も修正されます。



メモリ地点の記号変更

- 1 84ページメモリ地点の設定②で表示された画面で、**メモリ地点の修正**を選び、**Ⓜ**を押します。
- 2 次に表示された画面で、記号を変更したい地点名を選び、**Ⓜ**を押します。



- 3 次に表示された画面で、**記号**を選び、**Ⓜ**を押します。

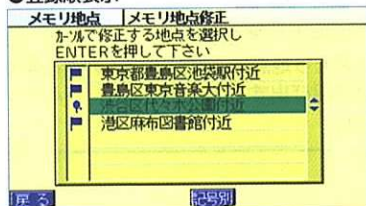


- 4 次に表示された画面で、変更したい記号を選び、**Ⓜ**を押します。

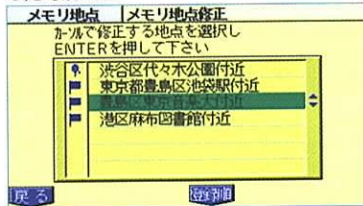
知識

- メモリ地点のリストは、**記号別**を押すと、記号別に並びかえることができますので、記号を上手に使い分けてください。(登録順を押すと、登録順に並びかわります。)

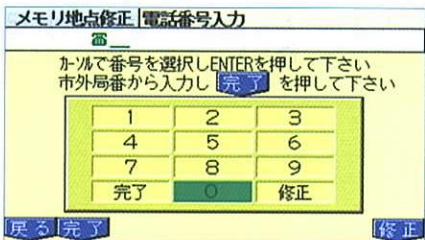
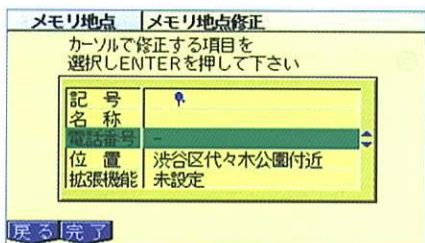
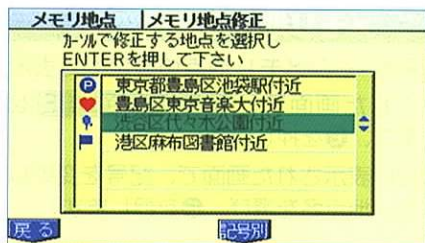
●登録順表示



●記号別表示



- メモリ地点に拡張機能を設定すると、記号が「拡張機能専用の記号」に変更されます。(92ページ参照)



メモリ地点の電話番号入力

- 1 84ページメモリ地点の設定②で表示された画面で、**メモリ地点の修正**を選び、**Ⓔ**を押します。
- 2 次に表示された画面で、電話番号を入力したい地点名を選び、**Ⓔ**を押します。

- 3 次に表示された画面で、**電話番号**を選び、**Ⓔ**を押します。

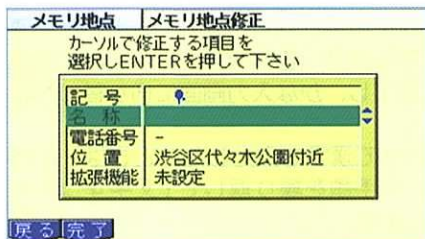
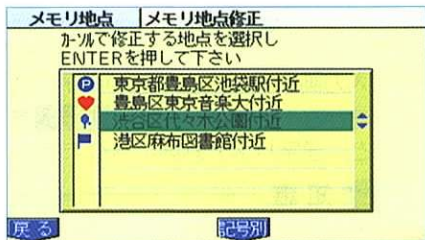
- 4 次に表示された画面で、電話番号の数字を1番号ずつ選び、その都度**Ⓔ**を押して入力します。

- 市外局番から入力します。
- 間違えたときは**修正**を押す（**修正**を選び、**Ⓔ**を押す）と、1番号ずつ消去されます。また、押し続けると、入力したすべての番号が消去されます。

- 5 **完了**を押します。（**完了**を選び、**Ⓔ**を押す）

知識

メモリ地点に電話番号を入力しておく、そのメモリ地点は、電話番号入力で検索し、地図を呼び出すことができます。（47ページ参照）



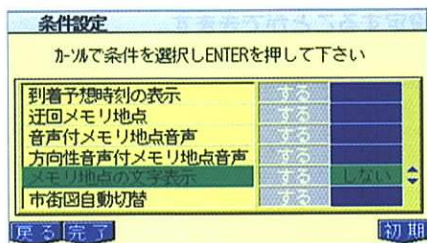
メモリ地点の名称入力

- 1 84ページメモリ地点の設定②で表示された画面で、**メモリ地点の修正**を選び、**Ⓚ**を押します。
- 2 次に表示された画面で、名称を入力したい地点名を選び、**Ⓚ**を押します。
- 3 次に表示された画面で、**名称**を選び、**Ⓚ**を押します。
- 4 次に表示された画面で、名称を1文字ずつ選び、その都度**Ⓚ**を押して入力します。
 - カタカナ、英字、数/記号を入力するときは**種別**を押して、入力画面を切り替えます。
 - 間違えたときは**修正**を押すと、1文字ずつ消去されます。また、押し続けると、入力したすべての文字が消去されます。
 - 漢字入力については次ページの「漢字入力」をご覧ください。
- 5 **完了**を押します。



知識

入力できる文字数は最大12文字までです。



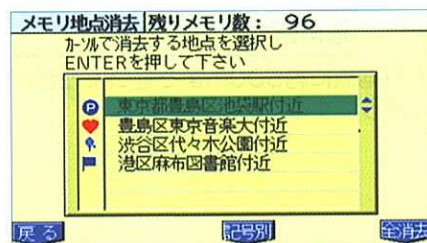
メモリ地点の文字表示

入力したメモリ地点の名称を地図に表示させることができます。

- 1 メニュー1画面で、**ナビゲーションの条件設定**を選び、**Ⓚ**を押します。
- 2 次に表示された画面で、**メモリ地点の文字表示**を**する**にして**Ⓚ**を押します。
●文字表示をやめたいときは、この画面で、**しない**にして**Ⓚ**を押します。
- 3 **完了**を押します。

知識

初期を押すと、すべての条件設定の項目が初期設定の状態にもどります。



メモリ地点の消去

- 1 84ページメモリ地点の設定②で表示された画面で、**メモリ地点の消去**を選び、**Ⓚ**を押します。
- 2 次に表示された画面で、消去したい地点名を選び、**Ⓚ**を押します。
●すべてのメモリ地点を消去したいときは、**全消去**を押します。
- 3 次に表示された画面で、**はい**を選び、**Ⓚ**を押します。



メモリ地点の拡張機能の設定

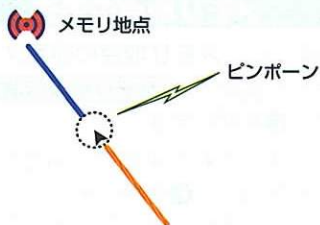
設定したメモリ地点に次のような拡張機能を設定することができます。



迂回メモリ地点

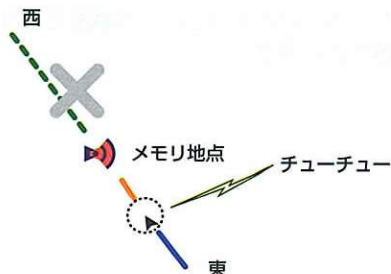
ルートを探索をさせるときに、設定したメモリ地点を迂回するようにすることができます。

工事や事故による通行止めや渋滞地点がわかっているときに便利です。



音声付きメモリ地点

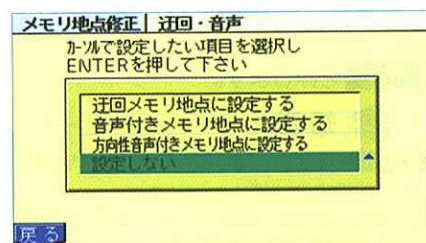
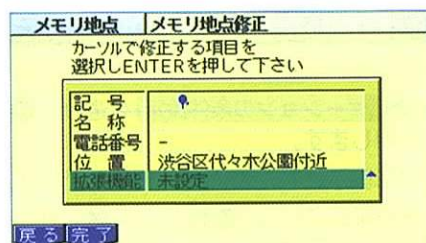
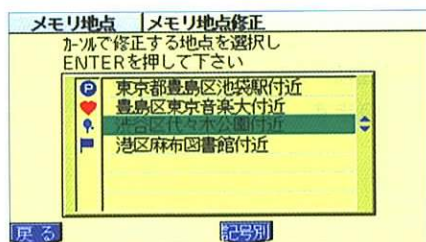
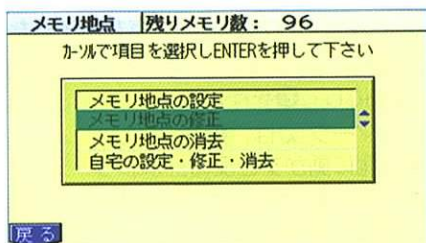
メモリ地点に約500mまで近づくと音が鳴るようにすることができます。



方向性音声付きメモリ地点

設定した方向からメモリ地点に約500mまで近づくと音が鳴るようにすることができます。



例えば、東西に走る道路では東側からメモリ地点に近づいたときは音を出し、西側から近づいたときは音を出さない、という機能です。





拡張機能の設定



- 1 メニュー1画面で、
メモリ地点・自宅の設定・修正・消去 を選び、**Ⓜ**を押します。
 - 2 次に表示された画面で、
メモリ地点の修正 を選び、**Ⓜ**を押します。
 - 3 次に表示された画面で、機能を設定したい地点名を選び、**Ⓜ**を押します。
 - 4 次に表示された画面で、**拡張機能** を選び、**Ⓜ**を押します。
 - 5 次に表示された画面で、設定したい拡張機能を選び、**Ⓜ**を押します。
- **方向性音声付きメモリ地点に設定する** を選び、**Ⓜ**を押したときは、地図が表示されます。

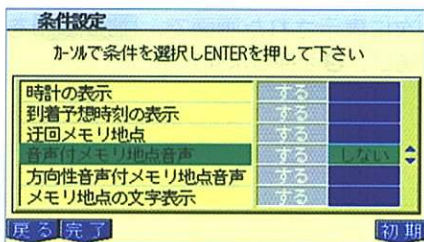


6 方向性音声付きメモリ地点を設定したときは、方位マークを設定したい方向にしてを押します。

- 方位マークは、を
 - 上側に動かすと反時計まわり
 - 下側に動かすと時計まわりに回転します。

7 メモリ地点の記号が、


- 迂回メモリ地点
 - 音声付きメモリ地点
 - 方向性音声付きメモリ地点
- にかわります。




設定した拡張機能の使用

1 メニュー1画面で、

ナビゲーションの条件設定を選び、を押します。

2 次に表示された画面で、使用したい拡張機能の項目を **する** にしてを押します。

●拡張機能の使用をやめたいときは、この画面で、 **しない** にしてを押します。

3 **完了** を押します。

知識

初期 を押すと、すべての条件設定の項目が初期設定の状態にもどります。



ルートの登録

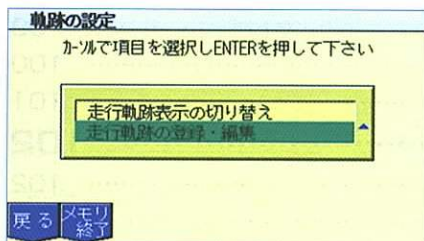
この章では、表示されている走行軌跡や探索されたルートを登録する方法を説明しています。

走行軌跡の登録	96
走行軌跡の登録	96
走行軌跡の画面表示の消去	98
走行軌跡の名称変更	98
走行軌跡の複写	99
走行軌跡の呼び出し	100
走行軌跡の消去	101
経路（案内ルート）の登録	102
経路の登録	102
経路の名称変更	103
経路の複写	103
経路の呼び出し	104
経路の消去	104

走行軌跡の登録

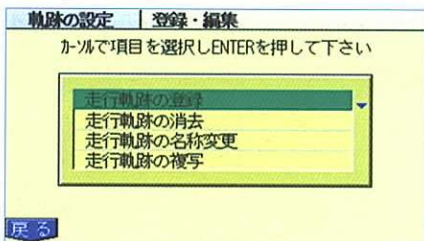
走行軌跡が画面表示されているとき（走行軌跡メモリ中）は、走行軌跡を一時的に記憶させている状態のため、登録したり、再度呼び出したりするには、登録操作が必要です。

- 表示されている走行軌跡を現在地から50kmの範囲内で登録することができます。
- 走行軌跡の表示については40ページ「走行軌跡の表示（走行軌跡メモリ）」をご覧ください。

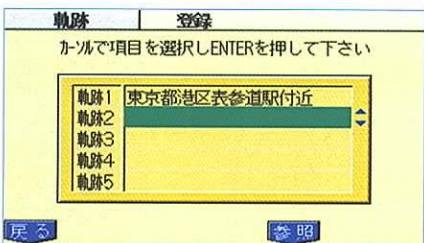


走行軌跡の登録

- 1 メニュー2画面で、**軌跡の設定** を選び、**ENTER**を押します。
- 2 次に表示された画面で、**走行軌跡の登録・編集** を選び、**ENTER**を押します。



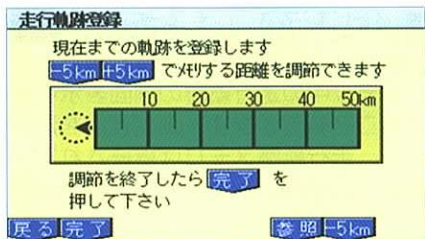
- 3 次に表示された画面で、**走行軌跡の登録** を選び、**ENTER**を押します。



- 4 次に表示された画面で、登録したい走行軌跡の番号を選び、**ENTER**を押します。
- すでに登録されている走行軌跡の番号を選んだときは、**参照**を押すと、選んだ走行軌跡の始点・終点・走行距離・走行した日の日付が表示されます。

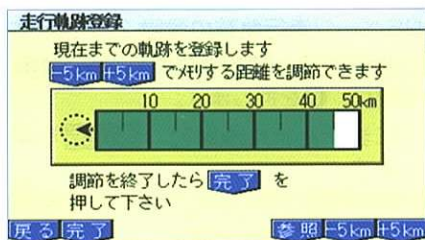
知識

すでに登録されている走行軌跡の番号を選ばないと、選ばれた番号の走行軌跡は消去されません。



5] 次に表示された画面で、登録したい距離を **+5km**・**-5km** を押して、設定します。

- 5km～50kmの範囲内で設定できます。
- **参照** を押すと、走行軌跡を表示した地図に切り替わります。



6] **完了** を押します。

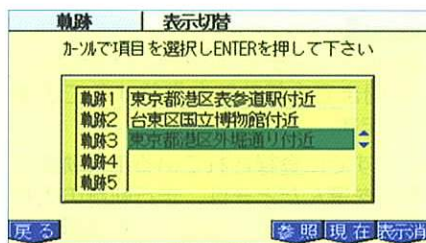
- 現在地の名称が登録名称になります。
- 5区間まで走行軌跡を登録することができます。

7] 4]ですすでに登録されている走行軌跡の番号を選んだときは、走行軌跡の入れ替えを確認するメッセージが表示されます。

走行軌跡を入れ替えるときは **はい** を選び、**⏏** を押します。

走行軌跡の画面表示の消去

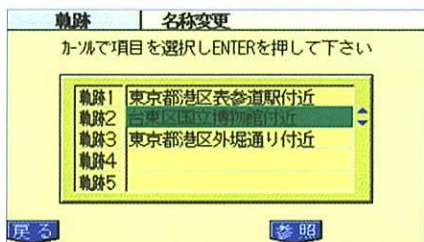
走行軌跡が1区間でも登録してあるときは、メモリ中の走行軌跡の画面表示を消去することもできます。画面表示を消去しても、走行軌跡メモリは継続されています。



- 1 96ページ「走行軌跡の登録」2で表示された画面で、「走行軌跡表示の切り替え」を選び、**ⓔ**を押します。
 - 2 次に表示された画面で、「表示消」を押します。
- 表示を再開させたいときは、この画面で、「現在」を押します。

知識

走行軌跡メモリ中に、別の走行軌跡を呼び出しても（100ページ参照）、メモリ中の走行軌跡の画面表示は消去されます。



走行軌跡の名称変更

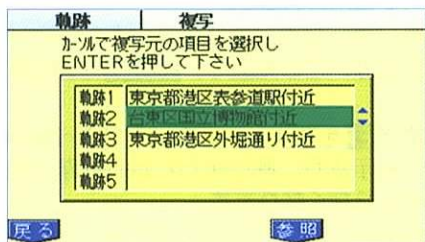
- 1 96ページ「走行軌跡の登録」3で表示された画面で、「走行軌跡の名称変更」を選び、**ⓔ**を押します。
 - 2 次に表示された画面で、名称を変更したい走行軌跡の番号を選び、**ⓔ**を押します。
- **参照** を押すと、選んだ走行軌跡の始点・終点・走行距離・走行した日の日付が表示されます。



3 次に表示された画面で、名称を1文字ずつ選び、その都度 **Enter** を押して入力します。

● 文字の入力方法は、89～90ページ「メモリ地点の名称入力」と同じです。

4 **完了** を押します。

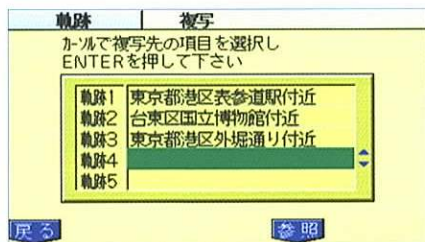


走行軌跡の複写

1 96ページ「走行軌跡の登録」3 で表示された画面で、**走行軌跡の複写** を選び、**Enter** を押します。

2 次に表示された画面で、複写元の走行軌跡の番号を選び、**Enter** を押します。

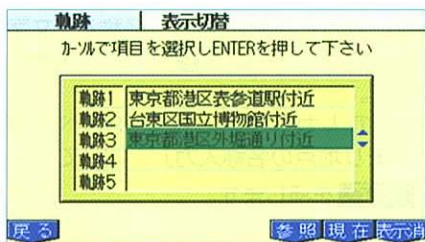
● **参照** を押すと、選んだ走行軌跡の始点・終点・走行距離・走行した日の日付が表示されます。



3 次に表示された画面で、複写先の走行軌跡の番号を選び、**Enter** を押します。

4 3 すでに登録されている走行軌跡の番号を選んだときは、走行軌跡の入れ替えを確認するメッセージが表示されます。

走行軌跡を入れ替えるときは **はい** を選び、**Enter** を押します。



走行軌跡の呼び出し

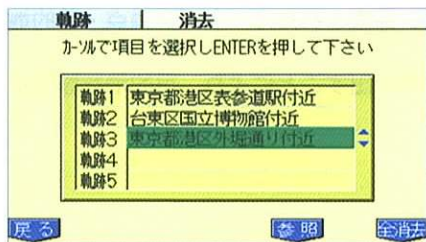
1 96ページ走行軌跡の登録②で表示された画面で、**走行軌跡表示の切り替え**を選び、**Ⓔ**を押します。

2 次に表示された画面で、呼び出したい走行軌跡の番号を選び、**Ⓔ**を押します。

- **参照** を押すと、選んだ走行軌跡の始点・終点・走行距離・走行した日の日付が表示されます。
- 呼び出した走行軌跡の表示をやめたいときは、この画面で、**表示消** を押します。
- **現在** を押すと、メモリ中の走行軌跡が表示され、呼び出した走行軌跡は表示されなくなります。

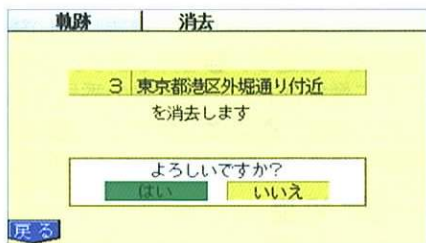
知識

- 呼び出せる走行軌跡は1区間のみです。
- 走行軌跡メモリ中に走行軌跡を呼び出すと、メモリ中の走行軌跡の画面表示は消去されます。(走行軌跡メモリは継続されています。)



走行軌跡の消去

- 1 96ページ「走行軌跡の登録」で表示された画面で、「**走行軌跡の消去**」を選び、**ⓔ**を押します。
- 2 次に表示された画面で、消去したい走行軌跡の番号を選び、**ⓔ**を押します。
 - すべての走行軌跡を消去したいときは、**全消去**を押します。
 - **参照**を押すと、選んだ走行軌跡の始点・終点・距離・走行した日の日付が表示されます。

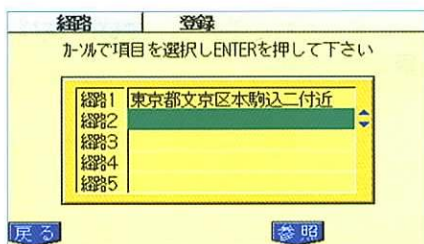
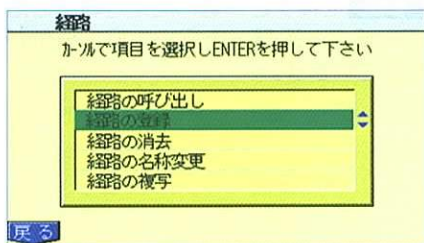


- 3 次に表示された画面で、「**はい**」を選び、**ⓔ**を押します。

経路（案内ルート）の登録

目的地を設定し、ルート探索が終了したあと、探索されたルート（通過点・目的地の設定）を登録することができます。

登録したルート（通過点・目的地の設定）を呼び出すことにより、目的地を設定しなくてもルート探索をさせることができます。



経路の登録

- 1] メニュー1画面で、**経路の呼び出し・登録・消去**を選び、**Enter**を押します。
- 2] 次に表示された画面で、**経路の登録**を選び、**Enter**を押します。
- 3] 次に表示された画面で、登録したい経路の番号を選び、**Enter**を押します。
 - すでに登録されている経路の番号を選んだときは、**参照**を押すと、選んだ経路の通過点・目的地が表示されます。

知識

すでに登録されている経路の番号を選ぶと、選ばれた番号の経路は消去されます。

- 目的地の名称が登録名称になります。
 - 5区間まで経路を登録することができます。
- 4] ③ですすでに登録されている経路の番号を選んだときは、経路の入れ替えを確認するメッセージが表示されます。経路を入れ替えるときは**はい**を選び、**Enter**を押します。

経路	名称変更
カルで項目を選択しENTERを押して下さい	
経路1	東京都文京区本駒込二付近
経路2	文京区東京ドーム付近
経路3	豊島区アムラックス付近
経路4	
経路5	

戻る 参照

経路	名称変更									
カルで文字を選択しENTERを押して下さい										
わ	ら	や	ま	は	な	た	さ	か	い	カタカナ
っ	り	あ	み	び	に	ち	し	き	い	英字
ゃ	ん	る	ゆ	む	い	ぬ	つ	す	く	数字/記号
ー	ゆ	れ	ゑ	め	へ	わ	て	せ	け	え
よ	ろ	よ	も	ほ	の	と	そ	こ	お	
スペース										

戻る 完了 種別 漢字 修正

経路	複写
カルで複写元の項目を選択し ENTERを押して下さい	
経路1	東京都文京区本駒込二付近
経路2	文京区東京ドーム付近
経路3	豊島区アムラックス付近
経路4	
経路5	

戻る 参照

経路	複写
カルで複写先の項目を選択し ENTERを押して下さい	
経路1	東京都文京区本駒込二付近
経路2	文京区東京ドーム付近
経路3	豊島区アムラックス付近
経路4	
経路5	

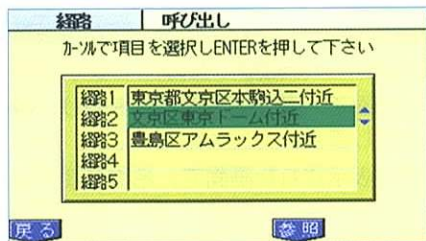
戻る 参照

経路の名称変更

- 102ページ経路の登録②で表示された画面で、**経路の名称変更**を選び、**E**を押します。
- 次に表示された画面で、名称を変更したい経路の番号を選び、**E**を押します。
● **参照**を押すと、選んだ経路の通過点・目的地が表示されます。
- 次に表示された画面で、名称を1文字ずつ選び、その都度**E**を押して入力します。
● 文字の入力方法は、89～90ページ「メモリ地点の名称入力」と同じです。
- 完了**を押します。

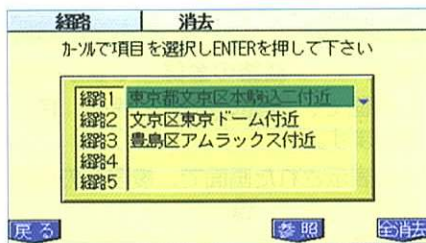
経路の複写

- 102ページ経路の登録②で表示された画面で、**経路の複写**を選び、**E**を押します。
- 次に表示された画面で、複写元の経路の番号を選び、**E**を押します。
● **参照**を押すと、選んだ経路の通過点・目的地が表示されます。
- 次に表示された画面で、複写先の経路の番号を選び、**E**を押します。
- ③ですすでに登録されている経路の番号を選んだときは、経路の入れ替えを確認するメッセージが表示されます。経路を入れ替えるときは**はい**を選び、**E**を押します。



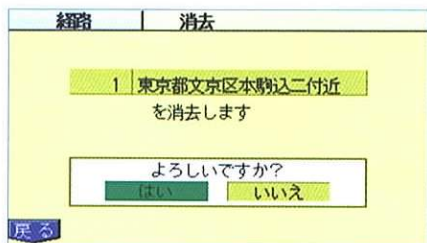
経路の呼び出し

- 1 102ページ経路の登録②で表示された画面で、**経路の呼び出し**を選び、**Enter**を押します。
- 2 次に表示された画面で、呼び出したい経路の番号を選び、**Enter**を押します。
 - **参照**を押すと、選んだ経路の通過点・目的地が表示されます。
- 3 目的地・通過点の設定が呼び出され、ルート探索を開始します。



経路の消去

- 1 102ページ経路の登録②で表示された画面で、**経路の消去**を選び、**Enter**を押します。
- 2 次に表示された画面で、消去したい経路の番号を選び、**Enter**を押します。
 - すべての経路を消去したいときは、**全消去**を押します。
 - **参照**を押すと、選んだ経路の通過点・目的地が表示されます。



- 3 次に表示された画面で、**はい**を選び、**ⓔ**を押します。

MEMO





こんなときは

補正が必要なとき	108
現在の修正	108
距離の補正	110
地図CD-ROMの情報を見たいとき	111
地図CD-ROMの情報を見たいとき	111
ナビ研のCD-ROMを使用するとき	112
ナビ研のCD-ROMの起動	112
IISの起動	113
知っておいていただきたいこと	114
こんなメッセージが表示されたときは	114
故障とお考えになる前に	116
精度について	118

補正が必要なとき

次のようなときは補正が必要です。

- 地図の自車位置と実際の現在地が違っているとき (①)
- 走行中、地図の進み方と実際の進み方が違っているとき (②)
- タイヤを交換したとき (③)

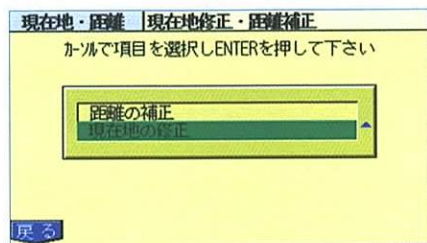
■GPS・DGPSマークが出ているとき
しばらく走行すると、自動的に補正されます。

■GPS・DGPSマークが出ていないとき
安全な場所でいったん停車して、状況に応じた補正を行ってください。

- ①のとき…現在地の修正
- ②のとき…距離の補正
- ③のとき…距離の自動補正

知識

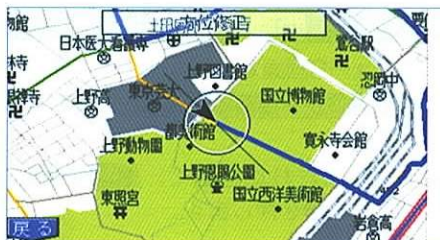
- 自車位置を修正しても、GPSにより再修正される場合があります。
- 1/8万図より詳細な地図で補正することができます。







現在地の修正

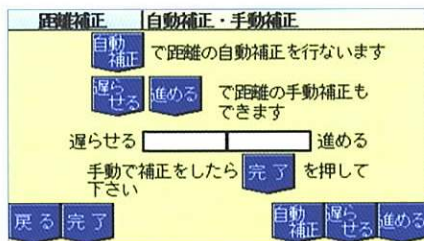
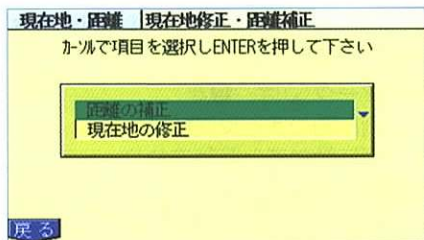
- 1 メニュー2画面で、**現在地修正・距離補正**を選び、**ⓔ**を押します。
- 2 次に表示された画面で、**現在地の修正**を選び、**ⓔ**を押すと、地図が表示されます。
- 3 実際の現在地に地図を動かして、**ⓔ**を押します。





4 方位マーク  を自転車の向いている方向にして  を押します。

- 方位マーク  は、 を
 - 上側に動かすと反時計まわり
 - 下側に動かすと時計まわりに回転します。



距離の補正

- 1 メニュー2画面で、**現在地修正・距離補正**を選び、**Ⓔ**を押します。
- 2 次に表示された画面で、**距離の補正**を選び、**Ⓔ**を押します。
- 3 次に表示された画面で、自転車位置マーク \odot の進み方が実際の車両の進み方より
 - 早く進む場合は、**遅らせる**
 - 遅く進む場合は、**進める**
 を押します。
- 4 **完了**を押します。



アドバイス

補正できないときはトヨタ販売店で点検を受けてください。



知識

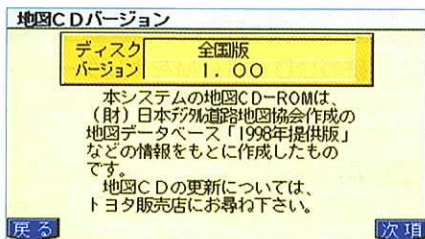
- 距離補正の学習機能を持っているため、入力した状態が走行により変化することがあります。
- 新車時は、自動補正モードになっており、走行することにより自動補正されます。

タイヤを交換したときは（自動補正）

- 距離の補正 ③ の画面で、**自動補正**を押すと、補正を開始します。
- 現在地画面になり、走行開始後、しばらくすると補正が完了します。

地図CD-ROMの情報を見たいとき

地図CD-ROMに収納されているデータベースやオプション対応などの情報を見ることができます。



地図CD-ROMの情報を見たいとき

- 1 メニュー2画面で、
地図CDバージョンの表示を選び、**E**を押します。
- 2 **次項**を押すと、ページ送りができます。



ナビ研のCD-ROMを使用するとき

ナビ研S規格の統一規格に準拠したCD-ROMを使用することができます。

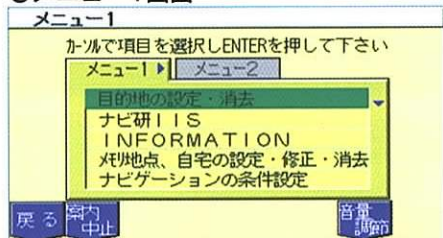
知識

- ナビ研とはナビゲーションシステム研究会の略称です。
- ナビ研のCD-ROMを使用した場合、ナビゲーションの機能で操作できないものがあります。
- メニュー項目は一例です。CD-ROMによっては一部機能が使用できない場合があります。

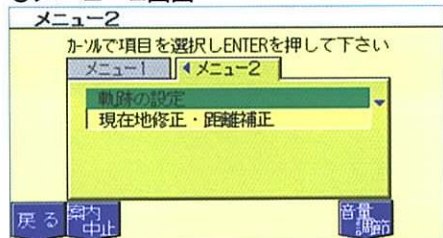
ナビ研のCD-ROMの起動

- 1 ナビ研のCD-ROMをナビゲーションユニット内の地図CD-ROMと入れ替えます。(9ページ参照)
- 2 **メニュー**を押します。
- 3 次に表示された画面で、**⏪**を左右に動かすと、メニュー1画面・メニュー2画面が切り替わります。
- 4 メニュー1画面・メニュー2画面から次の操作が行えます。

●メニュー1画面



●メニュー2画面



■メニュー1画面

- 目的地の設定・消去
- ナビ研IIS
- INFORMATION→本書で説明している「施設の表示」(36ページ)と同じ機能です。
- メモリ地点、自宅の設定・修正・消去
- ナビゲーションの条件設定

■メニュー2画面

- 軌跡の設定
- 現在地修正・距離補正

■ファンクションスイッチ

- 案内中止／再開
- 音量調節

I I Sの起動



知識

- I I Sとはナビ研の規定に基づいた、情報提供プログラムです。
- CD-ROMによっては、I I Sのないものもあります。

- 1] メニュー1画面で、**ナビ研I I S**を選び、**ⓔ**を押します。
- 2] I I Sのプログラムが作動します。
 - I I Sの内容や操作方法はお使いになるCD-ROMの取扱説明書をご覧ください。

知っておいていただきたいこと

こんなメッセージが表示されたときは


メッセージ	原因	処置
走行中は操作できません。	走行中に設定や探索などのメニュー操作をしようとしたため。	操作したいときは、車を安全な場所に停車させてから操作してください。
これ以上設定できません。消去してからお使いください。	メモリ地点を設定した数が100カ所のときに、さらに設定しようとしたため。	不要なメモリ地点を消去してから設定してください。(91ページ参照)
自宅が設定されていません。自宅を設定してからお使いください。	自宅が設定されていないときに、 自宅の地図 を押したため。	自宅を設定してからお使いください。(82ページ参照)
該当する番号が検索できません。確認後、修正してください。	電話番号、または郵便番号入力で地図を呼び出すとき、入力された番号が登録されていないなどの原因で、地図が呼び出せなかったため。	電話番号、または郵便番号を再度入力しなおしても地図が呼び出せない場合は、他の方法で地図を呼び出してください。
メモリ地点が設定されていません。メモリ地点を設定してからお使いください。	メモリ地点が設定されていないときに、 メモリ地点の記号変更 ・ メモリ地点で地図を出す などを選んだため。	メモリ地点を設定してからお使いください。(84ページ参照)
この縮尺では位置が特定できません。縮尺を切り換えます。	1/8万図より広域の地図で目的地、メモリ地点などを設定しようとしたため。	目的地、メモリ地点などの設定はできるだけ詳細な地図(1/8万図以下)で行ってください。

メッセージ	原因	処置
通過点が設定されていません。通過点を設定してからお使いください。	通過点が設定されていないときに、 通過点の消去 ・ 通過点の順序変更 などを選んだため。	通過点を設定してからお使いください。 (60ページ参照)
メモリ開始でメモリを開始してからお使いください。	走行軌跡メモリが開始されていないときに、走行軌跡の表示の切り替えで 現在 を押したため。	メモリ開始 を押して、走行軌跡メモリを開始してからお使いください。 (40ページ参照)
経路が登録されていません。経路を登録してからお使いください。	経路が登録されていないときに、 経路の呼び出し を選んだため。	経路を登録してからお使いください。 (102ページ参照)

故障とお考えになる前に

ちょっとした操作のちがいで故障と間違えることがありますので、以下の表にもとづき、まず確認してください。

処置をしても直らない場合は、トヨタ販売店で点検を受けてください。

症 状	考えられること	処 置
走行しても地図がスクロール（移動）しない。	現在地画面以外になっていませんか。	現在地画面を表示させてください。（28ページ参照）
自車位置マーク  が表示されない。	現在地画面以外になっていませんか。	現在地画面を表示させてください。（28ページ参照）
GPSマーク・DGPSマークが表示されない。	GPS・DGPS情報を受信できない状態ではありませんか。	周囲に障害物がない所へ移動するか、GPSアンテナ上部（14ページ参照）に物が置いてあるときは、どけてみてください。
案内音声が出力されない。	案内中止になっていませんか。	案内を中止した場合は、案内を再開させてください。（69ページ参照）
	案内の音量が小さくなっていませんか。	音量を大きくしてください。（26ページ参照）
モニター画面中に小さな斑点や輝点がある。	液晶パネル特有の現象です。液晶パネルは非常に精密度の高い技術でつくられており、99.99%以上の有効画素がありますが、0.01%以下の画素欠けや常時点灯するものが生じることがあります。	故障ではありませんので、そのままご使用ください。


症 状	考えられること	処 置
エンジンスイッチをONにしたあとしばらく画面にムラがある。	寒冷時、液晶パネルのバックライトの特性上、光ムラが発生することがありますが、故障ではありません。内部の専用ヒーターでバックライトを温めますので、数分後には解消されます。	_____
画面が見にくい。	ディスプレイの角度調整は適正ですか。	ディスプレイの角度を見やすい位置に調整してください。(6ページ参照)
	画面の明るさ、コントラスト調整は適正ですか。	明るさ、コントラストを調整してください。(25ページ参照)





精度について


次のような場合は故障ではありません。

知識

このシステムは、タイヤの回転などをもとにして作動していますので、タイヤを替えると精度が悪くなる場合があります。
タイヤを交換するときは、トヨタ販売店にご相談ください。

走行場所や運転条件などにより、自車位置マークが正しい位置を表示しないことがあります。

- 角度の小さなY字路を走行しているとき、他方の道に自車位置マークがのる場合があります。
- 並走している道路に自車位置マークがのる場合があります。
- フェリー、車両運搬車などで移動したあと、自車位置マークが移動前の位置になっている場合があります。
- 自車位置マークを手動で修正したときに、正しい位置に修正しない状態で走行すると、その後正しい位置を表示しません。

走行場所や運転条件などにより、自車位置マークがずれることがあります。

- エンジン始動後の数分間。
- 車内の温度が変化したとき。(冬期、暖房をいれた直後など)
- らせん状の道路を走行しているとき。
- 地下駐車場や立体駐車場のターンテーブル上で回転や切り返しをしたあと、一般道に出たとき。
- 駐車場から一般道に出たとき。
- 渋滞等の微速走行時。
- 砂、砂利、雪道などのすべりやすい道路を走行しているとき。
- タイヤチェーンを装着して走行しているとき。
- タイヤを交換したとき。とくに応急用タイヤ、スタッドレスタイヤ使用時。
- 規格外のタイヤを使用したとき。
- タイヤの空気圧が4輪とも指定の空気圧でないとき。
- 摩耗したタイヤに交換したとき。
(2シーズン目以降のスタッドレスタイヤなど)


- ビルの近くを走行したとき。
- ルーフキャリアを取りつけたとき。
- 高速走行中、長距離のルート探索を行ったとき。



探索条件や走行場所により、適切なルート案内をしないことがあります。

- 直線道路走行中に、直進の案内が出る場合があります。
- 交差点で曲がるのに、案内が出ない場合があります。
- 案内の出ない交差点があります。
- Uターンするルート案内する場合があります。
- 実際には通行できない道を案内する場合があります。(進入禁止の道路、工事の道路など)
- 目的地まで道路がなかったり、細い道しかない場合は、目的地から離れた所までしかルートを表示しない場合があります。
- 案内ルートをはずれたとき(手前の交差点などで曲がったときなど)、案内音声が入って出力される場合があります。

ルート再探索時、次のような場合があります。

- 再探索時のルートの表示が、次の右左折までに間にあわない。
- 高速走行時の再探索時間が長い。
- 再探索時に、ルートが遠まわり(大まわり)になる。
- 通過点を通らずに目的地に向かうとき、再探索すると通過点へもどるルートが出る。
- 再探索しても、ルートがかわらない。
- ルートが探索されない。

以上のように自車位置マークがずれたり、他の道にのったときは、しばらく走行するとマップマッチング*やGPS・DGPS情報を利用して現在地が自動的に補正されます。

※ マップマッチングとは、地図に表示される自車位置マークが、実際に走行している場所から少し離れた場所に表示されるような場合、そのズレが小さいときに限り、車が走行している道路上に自車位置マークを自動補正する働きをいいます。

MEMO

